

## 第4章 環境の現況

# 第4章 環境の現況

## 4-1 気象

計画地及びその周辺の気象特性を把握し、煙突排ガスの排出、廃棄物運搬車両等の関係車両の走行に伴う大気質の予測・評価のための基礎資料を得るために地上気象及び上層気象を調査した。

### 4-1-1 地上気象

#### 1. 調査概要

##### (1) 調査項目及び調査地点

調査項目は、既存施設の屋上で風向・風速、日射量、地上で気温・湿度、放射収支量とした。

調査地点は、表 4-1-1及び図 4-1-1に示す 2 地点（屋上・地上）において、1 年間連続して調査を行った。

表 4-1-1 調査地点

地点番号	地点名	調査項目
A	計画地 (千葉市美浜区新港 226-1)	屋上：風向・風速、日射量 地上：気温・湿度、放射収支量

##### (2) 調査方法

調査方法は表 4-1-2に、調査期間は表 4-1-3に示すとおりである。

表 4-1-2 調査方法

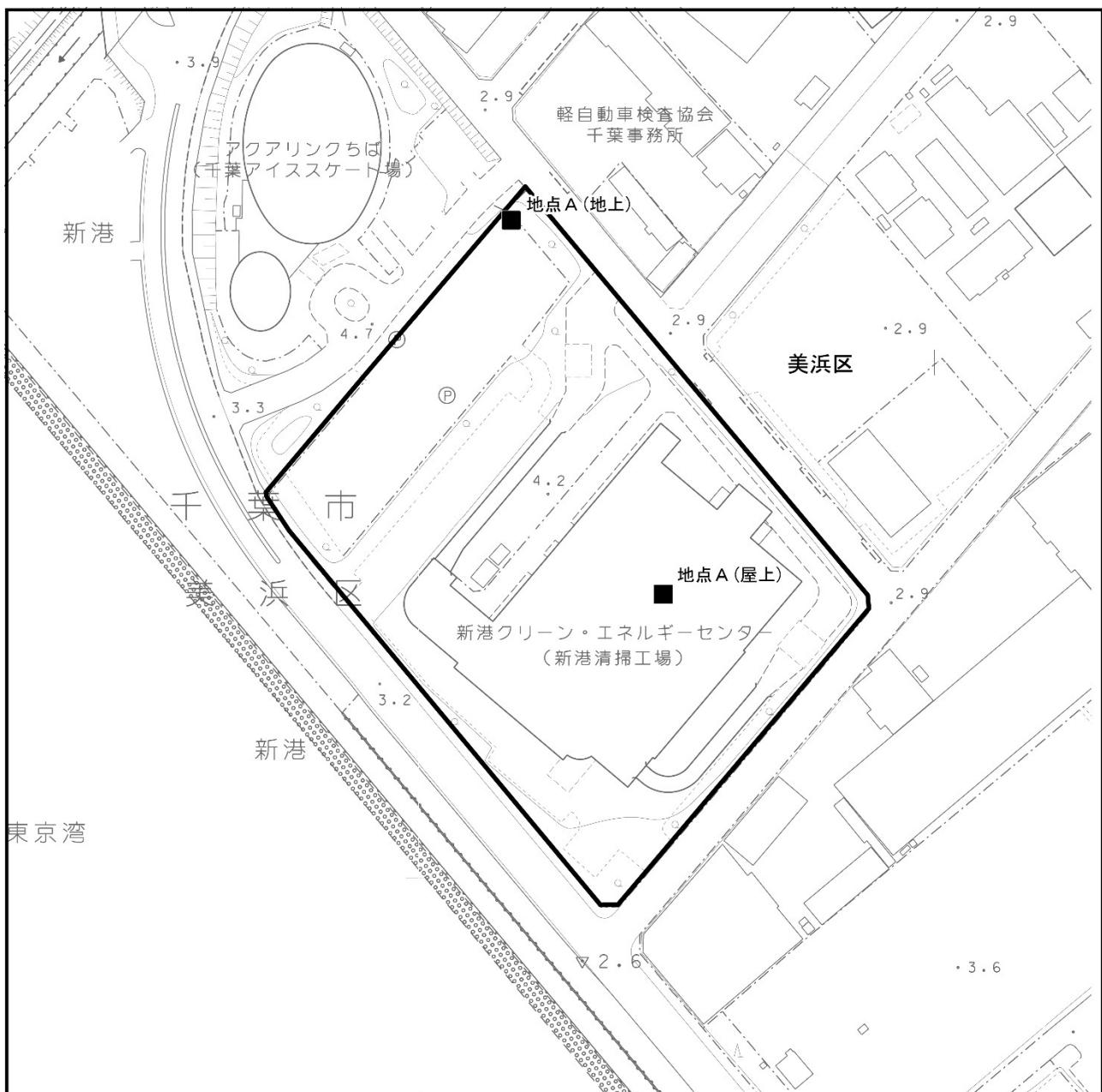
調査項目	調査方法	設置場所	地点数	調査頻度・時期
風向・風速	「地上気象観測指針」 (平成 14 年 気象庁) を参考に実施	屋上 (約 41m)	1 地点 (屋上)	1 年間連続
日射量		地上 (1.5m)	1 地点 (地上)	
気温・湿度				
放射収支量				

注) 設置場所の () 内は、地上からの測定高さを示す。

表 4-1-3 調査期間

調査項目	調査時期	調査期間
地上気象（風向・風速、日射量、気温・湿度、放射収支量）	1 年間連続	令和 6 年 9 月 1 日～令和 7 年 8 月 31 日

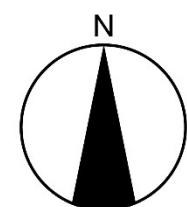
注) 上記期間中において、月に 1 回程度定期点検を行った。



#### 凡 例

■ 計画地

■ 調査地点（地上気象）



1:2,500

0 25 50 100m

この地図は千葉市発行の「千葉市都市図」を使用したものである。

図 4-1-1 調査地点位置図（地上気象）

## 2. 調査結果

### (1) 風向・風速

月間の最多風向、平均風速、最大風速、静穏率の調査結果は、表 4-1-4に示すとおりである。

また、年間及び季節別の風配図は、図 4-1-2に示すとおりである。

年間の平均風速は3.1m/秒、最多風向は東北東であり、その出現率は16.1%であった。

表 4-1-4 風向・風速（令和6年9月～令和7年8月）

調査期間	有効測定日数	測定時間	1時間値			日平均値		最多風向と出現率		静穏率
			平均	最高	最低	最高	最低	16方位	%	
			時間	m/秒	m/秒	m/秒	m/秒		%	
令和6年	9月	30	720	3.3	13.8	0.3	6.2	1.8	ENE ↙	17.4 0.8
	10月	31	744	2.6	8.3	0.6	5.2	1.7	ENE ↙	24.9 0.0
	11月	30	720	2.6	15.8	0.2	10.9	1.3	N ↓	24.9 0.1
	12月	31	744	2.1	11.3	0.4	6.0	1.4	NNE ↘	20.2 0.4
令和7年	1月	31	744	2.6	14.1	0.2	8.3	1.3	W →	18.3 0.1
	2月	28	672	2.9	18.6	0.4	7.0	1.6	W →	19.2 0.1
	3月	31	744	2.9	11.3	0.4	5.8	1.6	ENE ↙	18.3 0.1
	4月	30	720	3.6	11.4	0.6	6.8	1.9	SSW, ENE ↑, ↙	13.5 0.0
	5月	31	744	3.3	11.7	0.1	6.5	1.7	ENE ↙	20.3 0.4
	6月	30	720	3.8	10.4	0.4	8.7	1.7	ENE ↙	19.0 0.1
	7月	31	744	3.9	10.6	0.7	5.5	2.5	SSW ↑	18.8 0.0
	8月	31	744	4.1	12.4	0.5	10.3	2.3	SSW ↑	20.3 0.0
年間		365	8,760	3.1	18.6	0.1	10.9	1.3	ENE ↙	16.1 0.2

注) 静穏は風速 0.4m/s 以下の風速を示す。

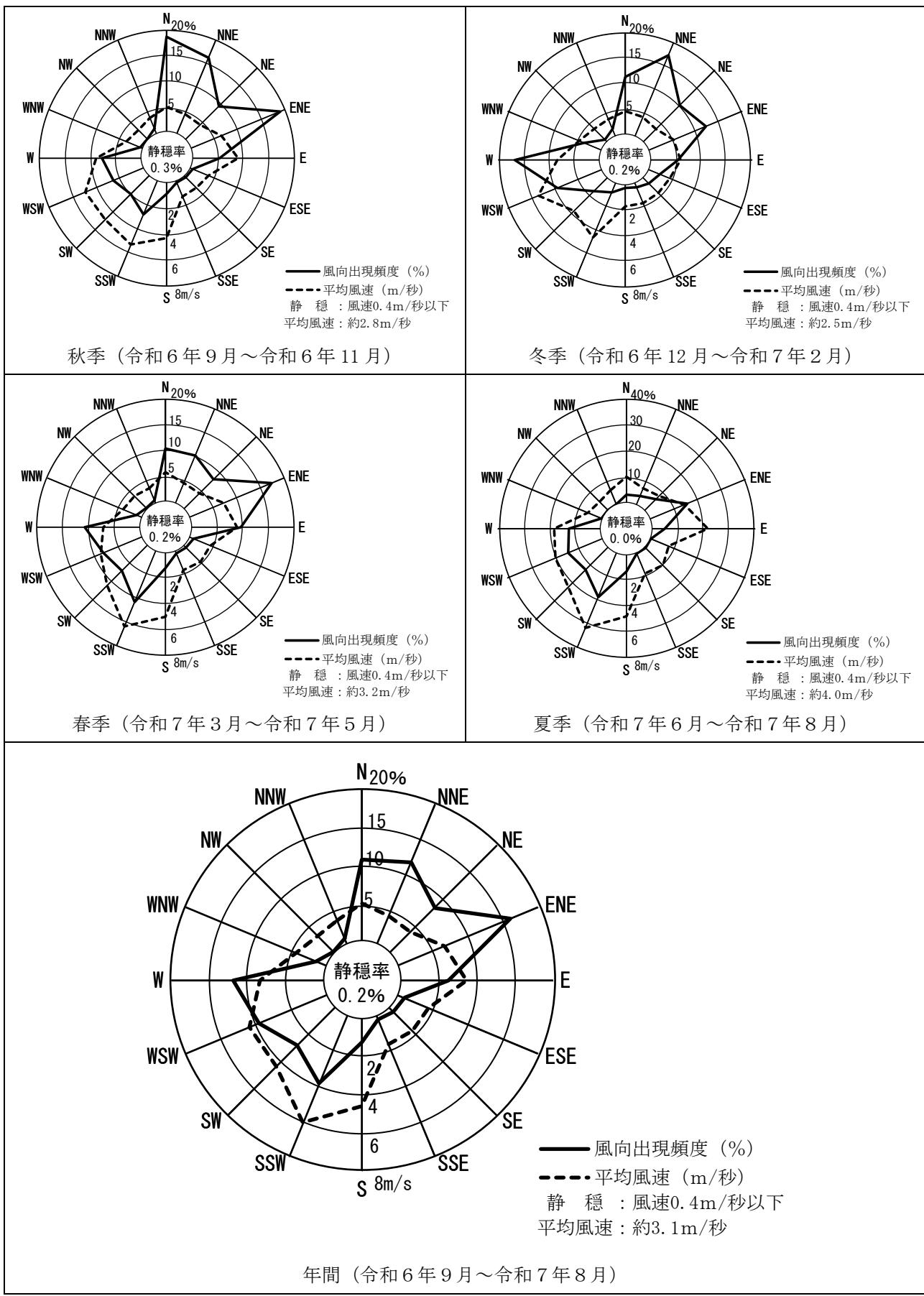


図 4-1-2 風配図（令和6年9月～令和7年8月）

## (2) 気温・湿度

気温の調査結果は表 4-1-5及び図 4-1-3に、湿度の調査結果は表 4-1-6及び図 4-1-4に示すとおりである。

年間平均気温は18.1°C、最高気温(1時間値)は39.4°C、最低気温(1時間値)は-1.0°Cであった。

年間平均湿度は70%、最高湿度(1時間値)は99%、最低湿度(1時間値)は14%であった。

表 4-1-5 気温 (令和6年9月～令和7年8月)

調査期間	有効測定日数(日)	測定時間(時間)	期間平均(°C)	1時間値(°C)		日平均値(°C)	
				最高	最低	最高	最低
令和6年	9月	30	27.8	36.4	17.9	30.7	21.1
	10月	31	21.6	30.2	10.4	27.2	16.1
	11月	30	14.7	26.9	4.3	19.7	7.7
	12月	31	8.7	22.9	-0.2	13.2	5.2
令和7年	1月	31	7.0	18.2	-1.0	9.7	4.8
	2月	28	6.8	16.8	-1.0	11.1	4.3
	3月	31	10.7	27.5	0.9	19.0	3.0
	4月	30	15.7	28.2	5.1	19.5	6.5
	5月	31	19.5	29.0	12.4	23.6	15.2
	6月	30	25.3	36.5	15.4	29.1	19.0
	7月	31	28.9	37.8	20.9	30.5	24.1
	8月	31	29.8	39.4	24.0	31.7	26.1
	年間	365	18.1	39.4	-1.0	31.7	3.0

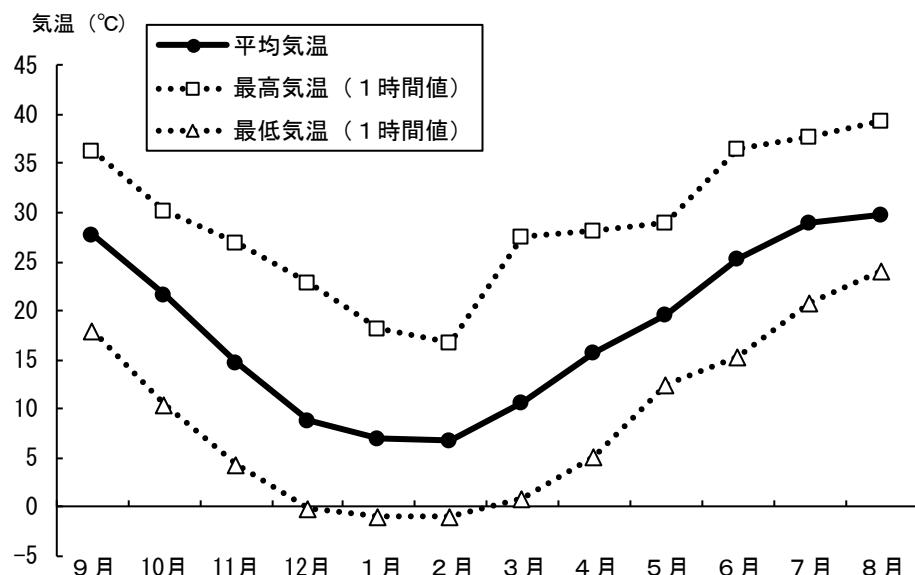


図 4-1-3 気温 (令和6年9月～令和7年8月)

表 4-1-6 湿度（令和6年9月～令和7年8月）

調査期間	有効測定日数(日)	測定時間(時間)	期間平均(%)	1時間値(%)		日平均値(%)	
				最高	最低	最高	最低
令和6年	9月	30	720	79	98	45	96
	10月	31	744	79	99	41	96
	11月	30	720	69	99	28	97
	12月	31	744	54	92	22	72
令和7年	1月	31	744	55	97	19	79
	2月	28	672	46	96	15	87
	3月	31	744	69	98	18	96
	4月	30	720	72	99	14	92
	5月	31	744	77	99	29	94
	6月	30	720	79	98	32	95
	7月	31	744	78	97	40	89
	8月	31	744	77	98	32	90
	年間	365	8,760	70	99	14	97

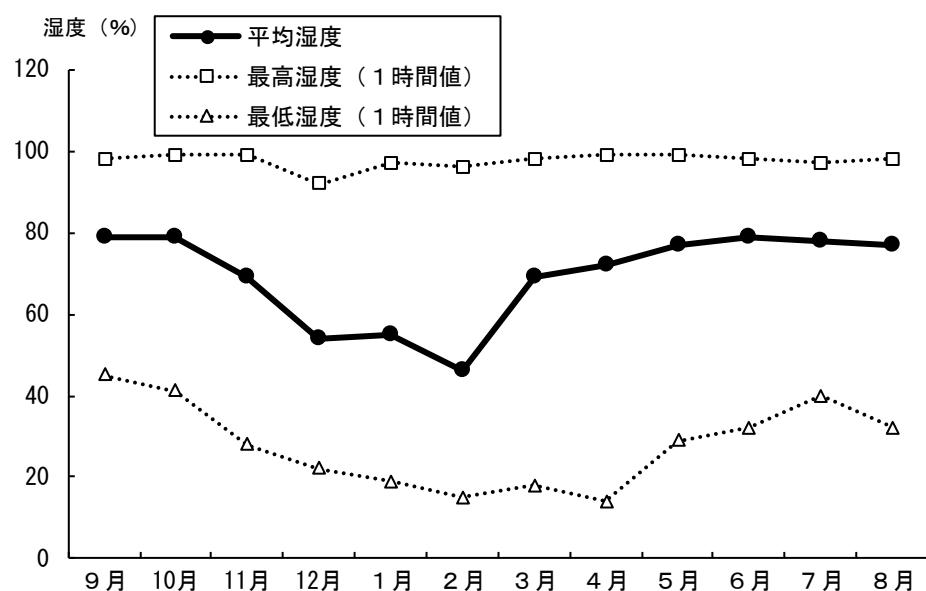


図 4-1-4 湿度（令和6年9月～令和7年8月）

### (3) 日射量・放射収支量

日射量の調査結果は表 4-1-7に、放射収支量の調査結果は表 4-1-8に示すとおりである。

年間の期間平均日射量は0.17kW/m<sup>2</sup>、年間の期間平均放射収支量は0.05kW/m<sup>2</sup>であった。

表 4-1-7 日射量（令和6年9月～令和7年8月）

調査期間	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	期間平均 (kW/m <sup>2</sup> )	1時間値(kW/m <sup>2</sup> )		日平均値(kW/m <sup>2</sup> )	
				最高	最低	最高	最低
令和6年	9月	30	720	0.19	1.01	0.00	0.26
	10月	31	744	0.12	0.84	0.00	0.21
	11月	30	720	0.11	0.64	0.00	0.17
	12月	31	744	0.12	0.57	0.00	0.13
令和7年	1月	31	744	0.12	0.66	0.00	0.17
	2月	28	672	0.17	0.82	0.00	0.22
	3月	31	744	0.16	0.89	0.00	0.26
	4月	30	720	0.20	0.99	0.00	0.33
	5月	31	744	0.18	0.99	0.00	0.32
	6月	30	720	0.23	1.02	0.00	0.33
	7月	31	744	0.25	1.04	0.00	0.31
	8月	31	744	0.23	0.96	0.00	0.30
	年間	365	8,760	0.17	1.04	0.00	0.33

表 4-1-8 放射収支量（令和6年9月～令和7年8月）

調査期間	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	期間平均 (kW/m <sup>2</sup> )	1時間値(kW/m <sup>2</sup> )		日平均値(kW/m <sup>2</sup> )	
				最高	最低	最高	最低
令和6年	9月	30	720	0.07	0.553	-0.048	0.11
	10月	31	744	0.03	0.528	-0.053	0.13
	11月	30	720	0.01	0.282	-0.066	0.03
	12月	31	744	0.00	0.217	-0.061	0.02
令和7年	1月	31	744	0.00	0.228	-0.062	0.02
	2月	28	672	0.02	0.255	-0.061	0.04
	3月	31	744	0.06	0.446	-0.039	0.11
	4月	30	720	0.05	0.445	-0.077	0.11
	5月	31	744	0.06	0.556	-0.086	0.12
	6月	30	720	0.09	0.558	-0.051	0.15
	7月	31	744	0.10	0.507	-0.046	0.14
	8月	31	744	0.09	0.492	-0.059	0.13
	年間	365	8,760	0.05	0.558	-0.086	0.15

#### (4) 大気安定度の出現状況

大気安定度とは、大気の上下混合の程度を表す指標である。大気安定度は、表 4-1-9のパスキル安定度階級分類表に示す日射量（昼間）、放射収支量（夜間）、地上風速の3つの気象条件の組み合わせにより分類することができる。パスキル安定度階級分類表によって分類した大気安定度の出現頻度は、表 4-1-10及び図 4-1-5に示すとおりである。

年間の大気安定度出現頻度は、中立が最も多く、44.4%であった。

表 4-1-9 パスキル安定度階級分類表

風速 (U) m/秒	日射量 (T) kW/m <sup>2</sup>				放射収支量(Q) kW/m <sup>2</sup>		
	T ≥ 0.60	0.60 > T ≥ 0.30	0.30 > T ≥ 0.15	0.15 > T	Q ≥ -0.020	-0.020 > Q ≥ -0.040	-0.040 > Q
U < 2	A	A-B	B	D	D	G	G
2 ≤ U < 3	A-B	B	C	D	D	E	F
3 ≤ U < 4	B	B-C	C	D	D	D	E
4 ≤ U < 6	C	C-D	D	D	D	D	D
6 ≤ U	C	D	D	D	D	D	D

注) 昼間（日の出～日の入）は日射量、夜間（日の入～日の出）は放射収支量を用いる。

出典：「窒素酸化物総量規制マニュアル（新版）」（平成12年12月 公害研究対策センター）

表 4-1-10 大気安定度出現頻度

単位：%

期間	不安定						中立		安定		
	A	A-B	B	B-C	C	C-D	Dd <sup>注2)</sup>	Dn <sup>注2)</sup>	E	F	G
春季	0.9	2.3	2.8	0.4	1.3	0.3	5.2	8.3	0.9	0.2	2.6
夏季	0.5	2.2	3.2	0.7	2.4	0.7	4.6	7.8	1.6	0.0	1.4
秋季	0.5	2.0	2.5	0.2	1.3	0.4	4.4	8.4	0.7	0.3	4.1
冬季	0.5	2.9	2.8	0.4	0.7	0.2	3.0	2.6	1.0	0.5	10.0
年間	2.4	9.4	11.3	1.7	5.7	1.6	17.2	27.2	4.2	1.0	18.2
	32.3						44.4		23.3		

注1) 年間合計値の出現頻度は、四捨五入の関係で一致しないことがある。

注2) Dd : 昼間の中立状態、Dn : 夜間の中立状態

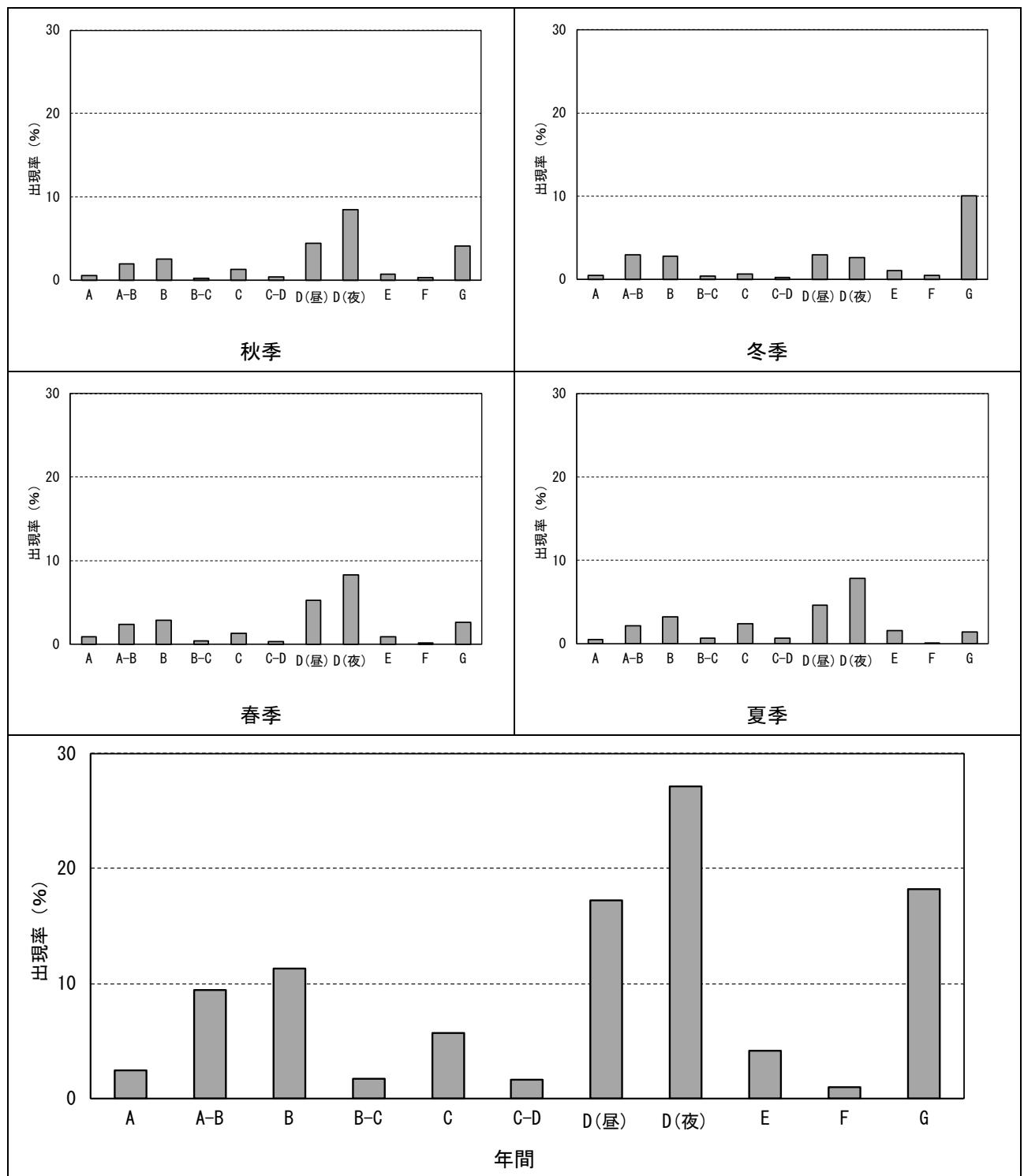


図 4-1-5 大気安定度別出現頻度

## 4-1-2 上層気象

### 1. 調査概要

#### (1) 調査項目及び調査地点

調査項目は、風向・風速、気温とした。

調査地点は、表 4-1-11及び図 4-1-6に示すとおり、1 地点とした。

表 4-1-11 調査地点

地点番号	地点名	調査項目
A	計画地 (千葉市美浜区新港 226-1)	風向・風速、気温

#### (2) 調査方法

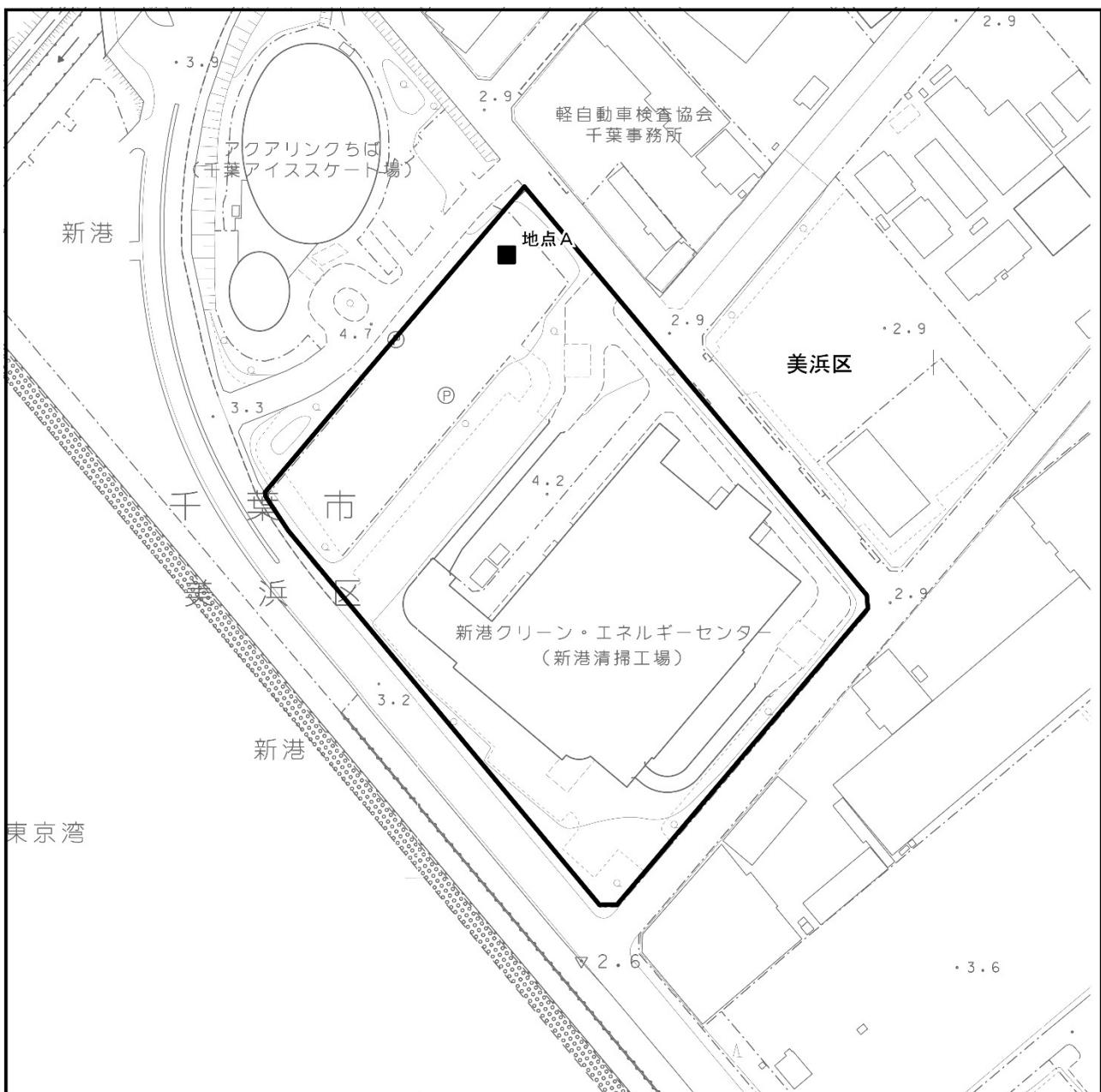
調査方法は表 4-1-12に、調査期間は表 4-1-13に示すとおりである。

表 4-1-12 調査方法

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期
風向・風速	「高層気象観測指針」(平成 16 年 気象庁) に準拠 (風向・風速、気温 : GPS ゾンデ)	1 地点	7 日間 / 1 季 × 4 季
気温			8 回 / 日 (3 時間毎)

表 4-1-13 調査期間

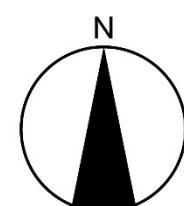
調査項目	調査時期	調査日
上層気象 (風向・風速、気温)	秋季	令和 6 年 11 月 6 日 (水) ~ 11 月 12 日 (火)
	冬季	令和 7 年 1 月 30 日 (木) ~ 2 月 5 日 (水)
	春季	令和 7 年 4 月 17 日 (木) ~ 4 月 23 日 (水)
	夏季	令和 7 年 7 月 10 日 (木) ~ 7 月 16 日 (水)



凡 例

計画地

■ 調査地点（上層気象）



1:2,500

0 25 50 100m

この地図は千葉市発行の「千葉市都市図」を使用したものである。

図 4-1-6 調査地点位置図（上層気象）

## 2. 調査結果

### (1) 風向

高度別風向出現頻度は表 4-1-14、高度別風配図は図 4-1-7に示すとおりである。

年間の高度別風向出現頻度の最多風向は、50m、100m、300mで北北東、200m、500mで北東、800mで南西となっている。

計画地の上空風（風向）については、北東よりと南西よりの風向が多く、地上と上空で概ね同様の傾向をしており、周辺の地形等の影響は受けていない地域であることを確認した。

表 4-1-14 高度別風向出現頻度

単位：%

期間	高度 (m)	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	北	静穏
秋季	50	32.1	12.5	3.6	3.6	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	10.7	28.6	0.0
	100	32.1	10.7	5.4	3.6	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	14.3	26.8	0.0
	200	25.0	16.1	3.6	5.4	0.0	1.8	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	12.5	28.6	0.0
	300	37.5	17.9	5.4	3.6	1.8	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	14.3	14.3	0.0
	500	10.7	33.9	10.7	10.7	0.0	3.6	1.8	3.6	1.8	0.0	0.0	1.8	0.0	3.6	12.5	5.4	0.0
	800	8.9	5.4	12.5	19.6	5.4	8.9	1.8	8.9	1.8	1.8	0.0	1.8	0.0	5.4	10.7	5.4	1.8
冬季	50	8.9	5.4	3.6	5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	5.4	7.1	1.8	3.6	12.5	23.2	17.9	3.6
	100	12.5	3.6	1.8	5.4	1.8	0.0	0.0	0.0	1.8	7.1	7.1	1.8	5.4	19.6	17.9	14.3	0.0
	200	16.1	5.4	1.8	3.6	1.8	1.8	0.0	0.0	1.8	8.9	7.1	1.8	7.1	21.4	10.7	10.7	0.0
	300	16.1	8.9	3.6	1.8	1.8	0.0	1.8	0.0	0.0	14.3	5.4	1.8	7.1	19.6	16.1	1.8	0.0
	500	0.0	17.9	5.4	1.8	0.0	3.6	0.0	1.8	1.8	7.1	8.9	5.4	8.9	21.4	10.7	5.4	0.0
	800	0.0	3.6	16.1	1.8	3.6	0.0	0.0	0.0	1.8	7.1	3.6	16.1	7.1	32.1	3.6	3.6	0.0
春季	50	1.8	7.1	0.0	1.8	1.8	3.6	7.1	10.7	26.8	25.0	1.8	3.6	3.6	1.8	1.8	0.0	1.8
	100	1.8	5.4	1.8	1.8	1.8	3.6	7.1	8.9	30.4	25.0	7.1	0.0	3.6	0.0	0.0	1.8	0.0
	200	0.0	7.1	3.6	0.0	3.6	3.6	5.4	8.9	32.1	25.0	5.4	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0
	300	0.0	3.6	5.4	1.8	1.8	7.1	3.6	12.5	30.4	21.4	7.1	0.0	1.8	1.8	0.0	1.8	0.0
	500	3.6	3.6	3.6	3.6	0.0	7.1	5.4	8.9	23.2	21.4	14.3	1.8	0.0	1.8	0.0	1.8	0.0
	800	3.6	0.0	3.6	1.8	1.8	0.0	3.6	8.9	14.3	35.7	10.7	5.4	3.6	0.0	1.8	5.4	0.0
夏季	50	8.9	23.2	7.1	1.8	5.4	1.8	12.5	12.5	12.5	3.6	1.8	1.8	0.0	1.8	1.8	1.8	1.8
	100	3.6	26.8	8.9	1.8	1.8	5.4	8.9	17.9	10.7	5.4	3.6	0.0	0.0	1.8	0.0	3.6	0.0
	200	1.8	23.2	10.7	5.4	1.8	5.4	10.7	16.1	10.7	5.4	3.6	0.0	0.0	0.0	1.8	3.6	0.0
	300	3.6	23.2	3.6	8.9	7.1	3.6	3.6	19.6	16.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0
	500	1.8	19.6	7.1	3.6	3.6	12.5	5.4	17.9	17.9	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8	0.0
	800	3.6	10.7	10.7	1.8	3.6	7.1	3.6	17.9	19.6	16.1	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0
年間	50	12.9	12.1	3.6	3.1	1.8	1.8	4.9	6.3	10.3	8.5	2.7	1.8	1.8	5.4	9.4	12.1	1.8
	100	12.5	11.6	4.5	3.1	1.3	2.7	4.0	6.7	10.7	9.4	4.5	0.4	2.2	6.7	8.0	11.6	0.0
	200	10.7	12.9	4.9	3.6	1.8	3.1	4.5	6.7	11.2	9.8	4.0	0.9	1.8	6.7	6.3	11.2	0.0
	300	14.3	13.4	4.5	4.0	3.1	3.1	2.2	8.5	11.6	10.7	3.1	0.4	2.2	5.8	8.0	4.9	0.0
	500	4.0	18.8	6.7	4.9	0.9	6.7	3.1	8.0	11.2	8.9	5.8	2.2	2.2	6.7	6.3	3.6	0.0
	800	4.0	4.9	10.7	6.3	3.6	4.0	2.2	8.9	9.4	15.2	3.6	6.3	2.7	9.4	4.0	4.5	0.4

注1) 出現頻度は、四捨五入の関係で合計が一致しないことがある。

注2) 静穏 (calm) は、風速0.4m/秒以下とした。

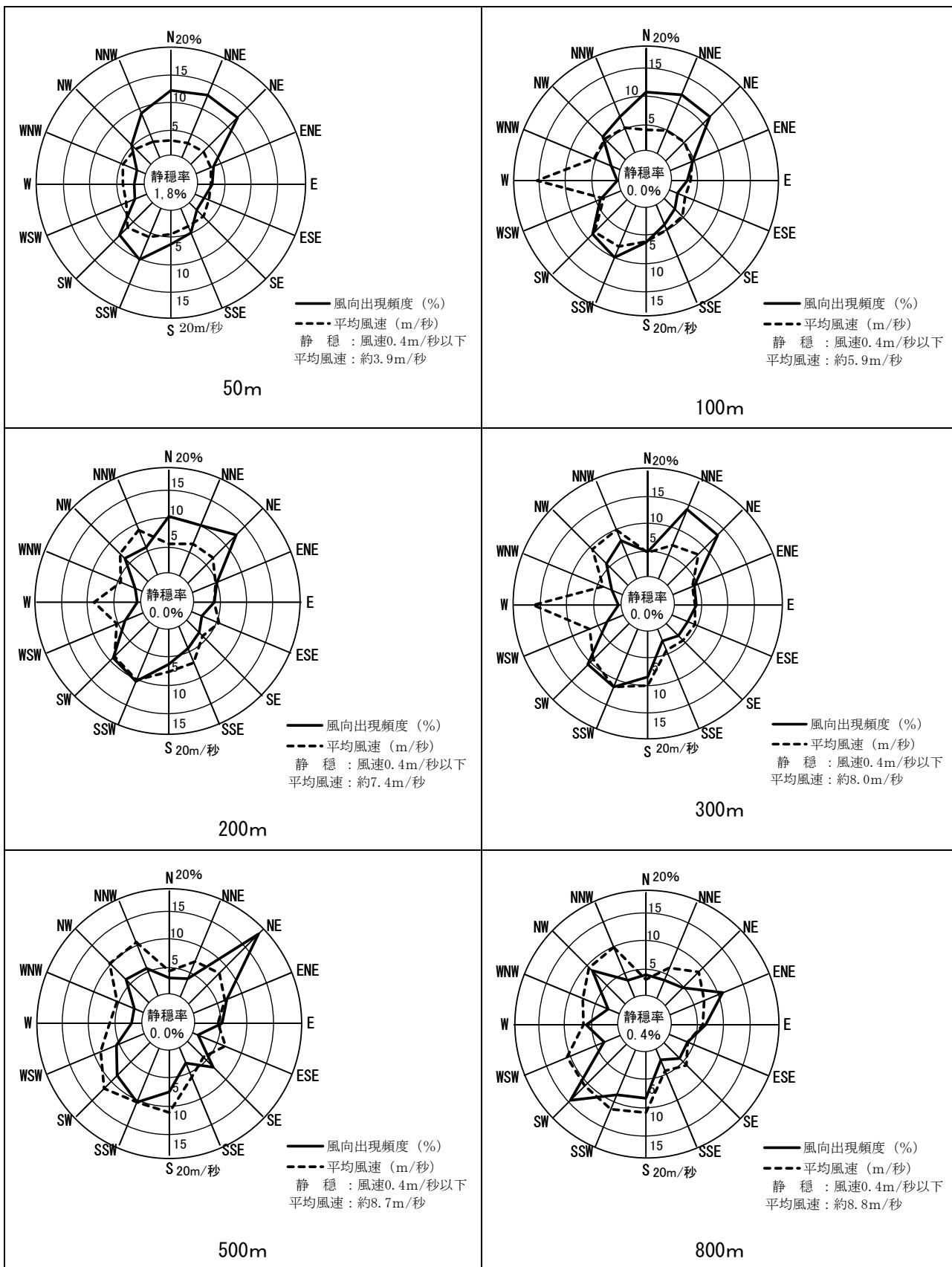


図 4-1-7 高度別風配図

## (2) 風速

高度別平均風速は、表 4-1-15及び図 4-1-8に示すとおりである。

年間の高度別平均風速は、50mで4.0m/秒、100mで5.9m/秒、200mで7.4m/秒、300mで8.0m/秒、500mで8.8m/秒、800mで8.8m/秒、1000mで8.6m/秒となっている。

表 4-1-15 高度別平均風速

高度 (m)	秋季 (m/秒)			冬季 (m/秒)			春季 (m/秒)			夏季 (m/秒)			年間 (m/秒)		
	全日	昼間	夜間	全日	昼間	夜間	全日	昼間	夜間	全日	昼間	夜間	全日	昼間	夜間
50	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.6	4.8	4.4	5.2	3.9	3.5	4.2	4.0	3.8	4.1
100	5.1	4.5	5.4	5.3	5.1	5.4	7.2	6.7	7.7	5.9	5.5	6.2	5.9	5.5	6.2
150	5.9	5.0	6.4	6.4	6.0	6.6	8.2	7.6	8.9	7.1	6.6	7.6	6.9	6.3	7.4
200	6.4	5.3	7.0	7.0	6.5	7.2	8.6	8.0	9.3	7.7	7.1	8.3	7.4	6.7	8.0
250	6.6	5.4	7.3	7.5	6.9	7.8	8.8	8.1	9.6	8.0	7.4	8.6	7.7	7.0	8.3
300	6.7	5.4	7.4	7.9	7.2	8.4	9.1	8.4	9.8	8.4	7.7	9.1	8.0	7.2	8.7
350	6.7	5.5	7.4	8.3	7.4	8.8	9.2	8.6	9.8	8.8	8.1	9.5	8.3	7.4	8.9
400	6.7	5.5	7.4	8.6	7.6	9.1	9.4	8.9	9.9	9.1	8.4	9.9	8.5	7.6	9.1
450	6.8	5.5	7.5	8.7	7.8	9.2	9.6	9.2	10.0	9.4	8.6	10.1	8.6	7.8	9.2
500	6.9	5.7	7.6	8.8	7.9	9.3	9.8	9.4	10.1	9.5	8.8	10.3	8.8	8.0	9.3
550	7.0	5.8	7.6	8.9	8.0	9.4	9.8	9.6	10.1	9.6	8.9	10.4	8.8	8.1	9.4
600	7.0	5.9	7.7	8.9	8.1	9.4	9.9	9.6	10.2	9.7	9.0	10.4	8.9	8.2	9.4
650	7.0	5.8	7.6	9.0	8.2	9.5	9.9	9.7	10.2	9.7	9.2	10.3	8.9	8.2	9.4
700	6.9	5.8	7.6	8.9	8.1	9.4	10.0	9.7	10.2	9.7	9.2	10.1	8.9	8.2	9.3
750	6.8	5.8	7.4	8.9	8.1	9.4	10.1	9.8	10.3	9.5	9.2	9.9	8.8	8.2	9.3
800	6.7	5.9	7.2	8.9	8.1	9.3	10.1	9.9	10.4	9.4	9.1	9.7	8.8	8.3	9.2
850	6.7	5.9	7.1	8.8	8.0	9.2	10.2	10.0	10.4	9.3	9.0	9.6	8.8	8.2	9.1
900	6.7	6.0	7.1	8.7	7.9	9.2	10.2	10.1	10.4	9.2	8.8	9.5	8.7	8.2	9.1
950	6.7	6.1	7.0	8.6	7.7	9.0	10.2	10.2	10.3	9.1	8.7	9.5	8.7	8.2	9.0
1,000	6.6	6.1	6.9	8.5	7.7	9.0	10.3	10.3	10.3	9.0	8.5	9.4	8.6	8.2	8.9

注) 昼間、夜間の区分は以下のとおりとした。

春季、夏季：昼間は6時、9時、12時、15時のデータ、夜間を18時、21時、0時、3時のデータ

秋季、冬季：昼間は9時、12時、15時のデータ、夜間を18時、21時、0時、3時、6時のデータ

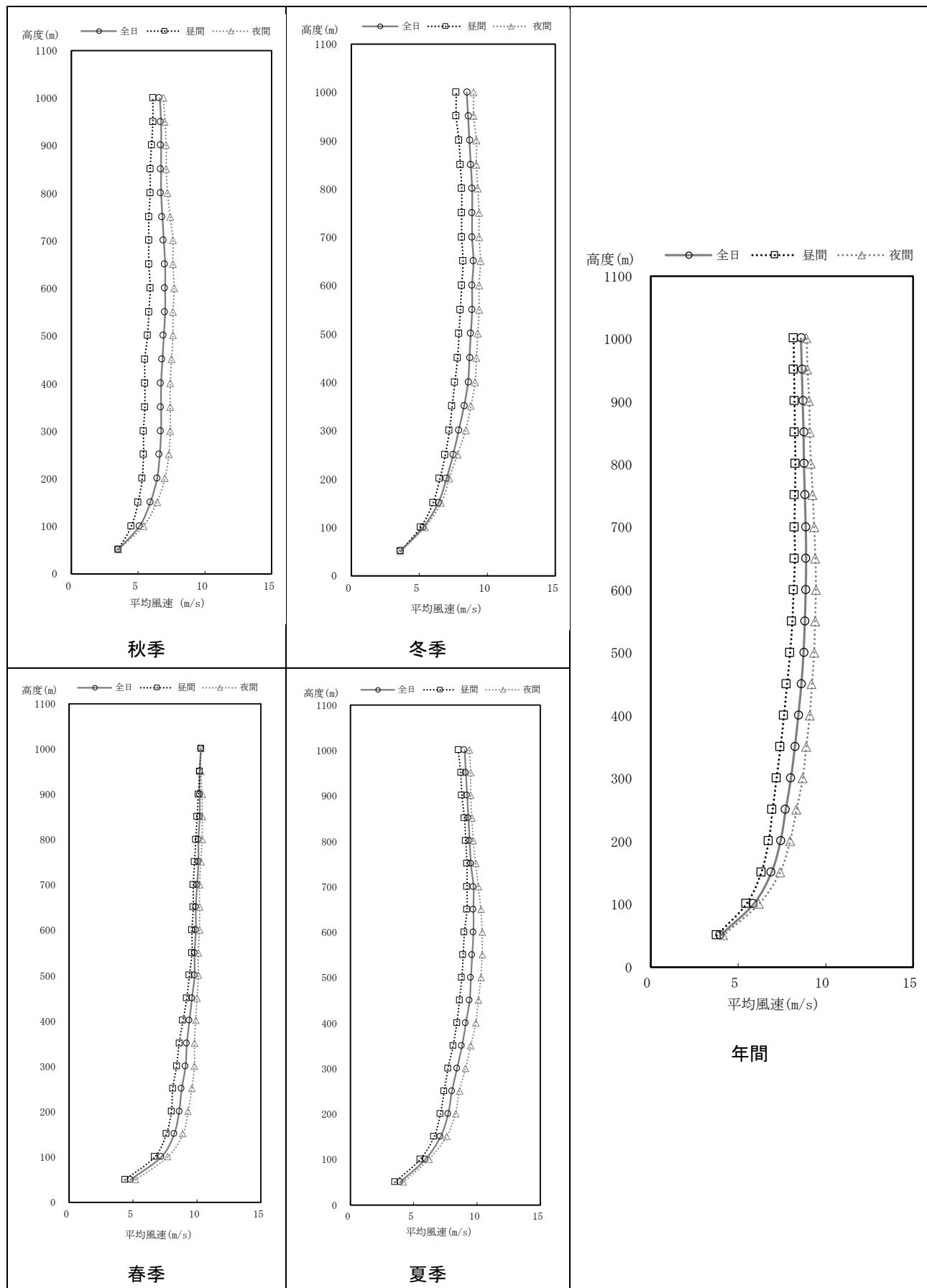


図 4-1-8 高度別平均風速図

### (3) 気温

高度別平均気温は、表 4-1-16及び図 4-1-9に示すとおりである。

年間の高度別平均気温は、50mで15.8°C、100mで15.4°C、200mで14.8°C、300mで14.3°C、500mで13.1°C、800mで11.5°C、1000mで10.5°Cとなっている。

表 4-1-16 高度別平均気温

高度 (m)	秋季 (°C)			冬季 (°C)			春季 (°C)			夏季 (°C)			年間 (°C)		
	全日	昼間	夜間												
地上	14.4	16.1	13.5	6.5	7.7	5.8	17.8	18.2	17.4	25.9	27.0	24.9	16.2	17.3	15.4
50	14.2	15.4	13.6	6.1	6.7	5.7	17.6	17.8	17.5	25.2	25.7	24.7	15.8	16.4	15.4
100	13.9	14.8	13.4	5.7	6.1	5.4	17.4	17.6	17.3	24.6	25.1	24.1	15.4	15.9	15.1
150	13.7	14.5	13.2	5.3	5.7	5.1	17.2	17.3	17.1	24.2	24.7	23.7	15.1	15.6	14.8
200	13.5	14.2	13.2	5.0	5.2	4.8	17.0	17.2	16.8	23.8	24.3	23.2	14.8	15.2	14.5
250	13.4	13.7	13.2	4.6	4.8	4.5	16.8	16.9	16.6	23.4	23.9	23.0	14.6	14.8	14.3
300	13.1	13.3	13.0	4.3	4.4	4.2	16.5	16.6	16.3	23.1	23.6	22.6	14.3	14.5	14.0
350	12.8	12.9	12.8	4.0	4.0	3.9	16.2	16.3	16.1	22.8	23.3	22.3	14.0	14.1	13.8
400	12.5	12.5	12.6	3.6	3.7	3.6	16.0	16.1	15.8	22.5	22.9	22.1	13.7	13.8	13.5
450	12.3	12.2	12.3	3.3	3.3	3.2	15.7	15.9	15.5	22.2	22.6	21.8	13.4	13.5	13.2
500	12.0	12.0	12.0	2.9	3.0	2.9	15.4	15.5	15.2	22.0	22.3	21.6	13.1	13.2	12.9
550	11.7	11.6	11.8	2.6	2.6	2.5	15.1	15.2	15.0	21.7	22.0	21.4	12.8	12.9	12.7
600	11.4	11.2	11.5	2.2	2.3	2.1	14.9	15.0	14.9	21.5	21.8	21.2	12.5	12.6	12.4
650	11.2	11.0	11.3	1.8	1.9	1.8	14.8	14.9	14.7	21.2	21.5	21.0	12.3	12.3	12.2
700	10.9	10.7	11.0	1.4	1.5	1.4	14.6	14.6	14.5	21.0	21.2	20.8	12.0	12.0	11.9
750	10.6	10.4	10.7	1.1	1.2	1.0	14.4	14.3	14.5	20.8	20.9	20.7	11.7	11.7	11.7
800	10.4	10.2	10.5	0.7	0.8	0.7	14.2	14.0	14.5	20.5	20.6	20.5	11.5	11.4	11.6
850	10.1	9.9	10.2	0.4	0.5	0.3	14.1	13.8	14.5	20.3	20.4	20.2	11.2	11.2	11.3
900	9.9	9.7	10.0	0.0	0.1	0.0	14.0	13.6	14.3	20.1	20.1	20.1	11.0	10.9	11.1
950	9.7	9.5	9.8	-0.4	-0.3	-0.4	13.8	13.4	14.2	19.9	20.0	19.8	10.8	10.7	10.9
1,000	9.5	9.2	9.6	-0.7	-0.7	-0.8	13.6	13.1	14.1	19.7	19.8	19.6	10.5	10.4	10.6

注) 昼間、夜間の区分は以下のとおりとした。

春季、夏季：昼間は6時、9時、12時、15時のデータ、夜間を18時、21時、0時、3時のデータ

秋季、冬季：昼間は9時、12時、15時のデータ、夜間を18時、21時、0時、3時、6時のデータ

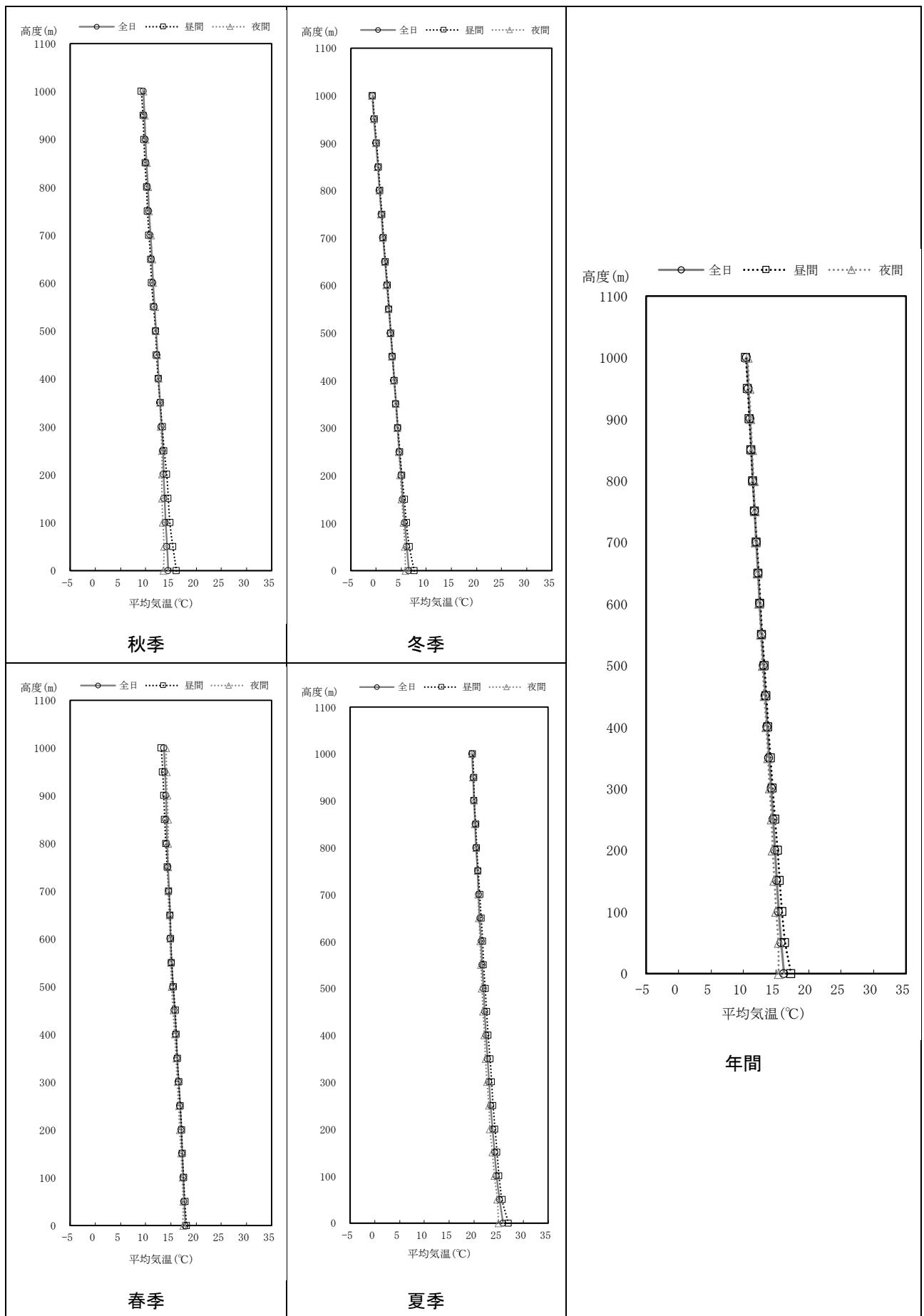


図 4-1-9 高度別平均気温図

また、高度別平均気温勾配は、表 4-1-17及び図 4-1-10に示すとおりである。

各高度における年間の平均気温勾配は、地上～高度50mで-0.8°C/100m、高度50～100mで-0.7°C/100m、高度150m～200mで-0.6°C/100m、高度250m～300mで-0.6°C/100m、高度450m～500mで-0.6°C/100m、高度750m～800mで-0.6°C/100m、高度950m～1,000mで-0.5°C/100mであった。

表 4-1-17 高度別平均気温勾配

単位：°C/100m

高度 (m)	秋季			冬季			春季			夏季			年間		
	全日	昼間	夜間												
地上～50	-0.4	-1.4	0.2	-0.8	-2.0	-0.2	-0.4	-0.8	0.2	-1.4	-2.6	-0.4	-0.8	-1.7	-0.1
50～100	-0.6	-1.2	-0.4	-0.8	-1.2	-0.6	-0.4	-0.4	-0.4	-1.2	-1.2	-1.2	-0.7	-1.0	-0.6
100～150	-0.4	-0.6	-0.4	-0.8	-0.8	-0.6	-0.4	-0.6	-0.4	-0.8	-0.8	-0.8	-0.6	-0.7	-0.6
150～200	-0.4	-0.6	0.0	-0.6	-1.0	-0.6	-0.4	-0.2	-0.6	-0.8	-0.8	-1.0	-0.6	-0.7	-0.5
200～250	-0.2	-1.0	0.0	-0.8	-0.8	-0.6	-0.4	-0.6	-0.4	-0.8	-0.8	-0.4	-0.6	-0.8	-0.4
250～300	-0.6	-0.8	-0.4	-0.6	-0.8	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.8	-0.6	-0.7	-0.6
300～350	-0.6	-0.8	-0.4	-0.6	-0.8	-0.6	-0.6	-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.7	-0.5
350～400	-0.6	-0.8	-0.4	-0.8	-0.6	-0.6	-0.4	-0.4	-0.6	-0.6	-0.8	-0.4	-0.6	-0.7	-0.5
400～450	-0.4	-0.6	-0.6	-0.6	-0.8	-0.8	-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.7
450～500	-0.6	-0.4	-0.6	-0.8	-0.6	-0.6	-0.6	-0.8	-0.6	-0.4	-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.5
500～550	-0.6	-0.8	-0.4	-0.6	-0.8	-0.8	-0.6	-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.4	-0.6	-0.7	-0.5
550～600	-0.6	-0.8	-0.6	-0.8	-0.6	-0.8	-0.4	-0.4	-0.2	-0.4	-0.4	-0.4	-0.5	-0.6	-0.5
600～650	-0.4	-0.4	-0.4	-0.8	-0.8	-0.6	-0.2	-0.2	-0.4	-0.6	-0.6	-0.4	-0.5	-0.5	-0.5
650～700	-0.6	-0.6	-0.6	-0.8	-0.8	-0.8	-0.4	-0.6	-0.4	-0.4	-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.5
700～750	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.8	-0.4	-0.6	0.0	-0.4	-0.6	-0.2	-0.5	-0.6	-0.4
750～800	-0.4	-0.4	-0.4	-0.8	-0.8	-0.6	-0.4	-0.6	0.0	-0.6	-0.6	-0.4	-0.6	-0.6	-0.3
800～850	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.8	-0.2	-0.4	0.0	-0.4	-0.4	-0.6	-0.4	-0.5	-0.5
850～900	-0.4	-0.4	-0.4	-0.8	-0.8	-0.6	-0.2	-0.4	-0.4	-0.4	-0.6	-0.2	-0.5	-0.6	-0.4
900～950	-0.4	-0.4	-0.4	-0.8	-0.8	-0.8	-0.4	-0.4	-0.2	-0.4	-0.2	-0.6	-0.5	-0.4	-0.5
950～1,000	-0.4	-0.6	-0.4	-0.6	-0.8	-0.8	-0.4	-0.6	-0.2	-0.4	-0.4	-0.4	-0.5	-0.6	-0.5

注1) 年間の高度別平均気温勾配は、四捨五入の関係で合計が一致しないことがある。

注2) 気温勾配は（上の気温一下の気温）÷（上の高度一下の高度）×100mで集計した。

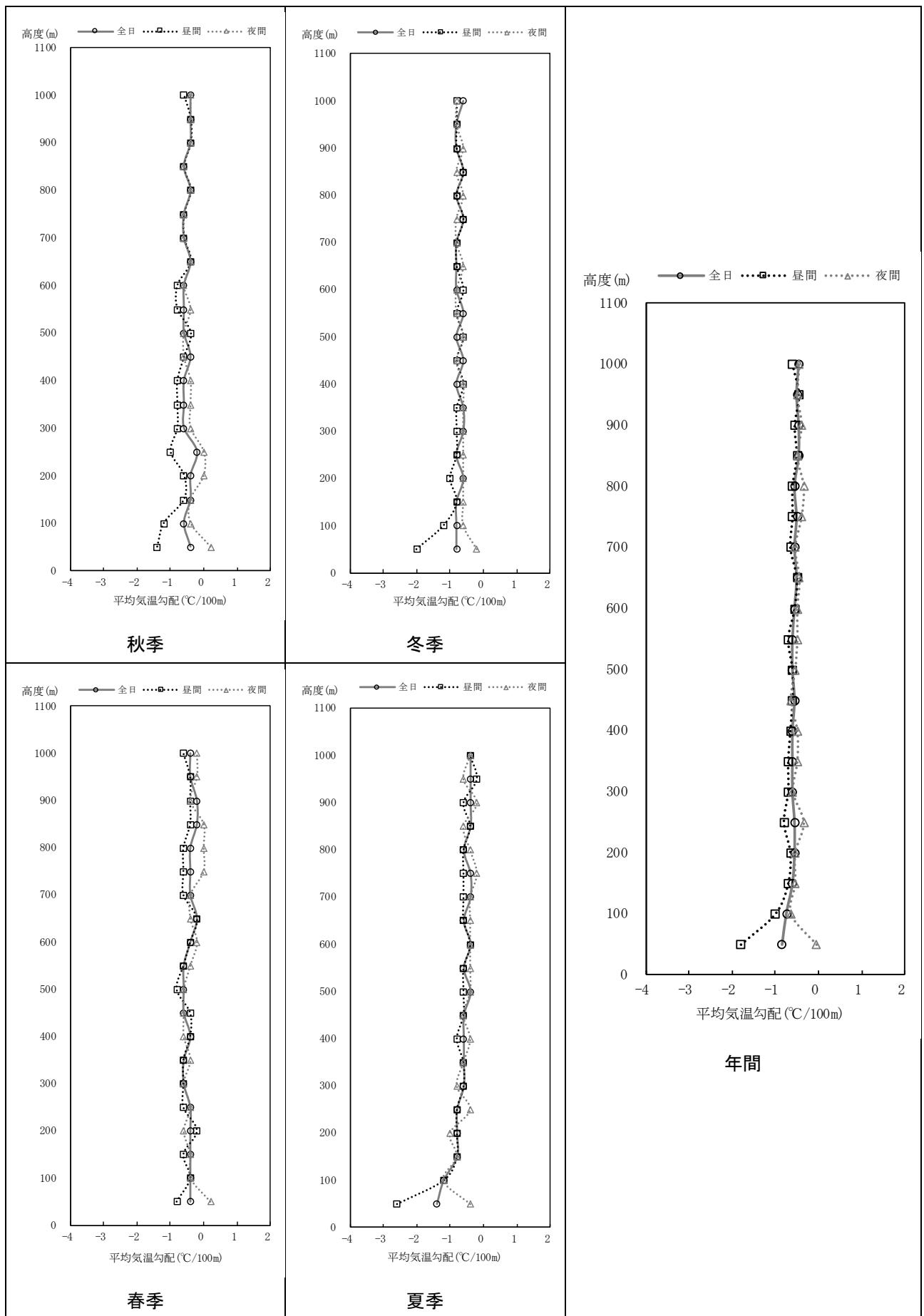


図 4-1-10 高度別平均気温勾配図

#### (4) 逆転層区別出現頻度

上層気象調査結果より分類した逆転層の出現頻度は、表 4-1-18に示すとおりである。

なお、逆転層区分高度は煙突実体高を考慮した高度（煙突高さの100mより1つ上の区分高度として150m）及び有効煙突高を考慮した高度（400m）を設定した。年間の逆転層区別出現頻度は、区分高度150mで逆転なしが32.6%、上層逆転が37.1%、下層逆転が16.1%、全層逆転が5.4%、二段逆転が8.9%、区分高度400mで逆転なしが32.6%、上層逆転が18.8%、下層逆転が33.0%、全層逆転が3.6%、二段逆転が12.1%であった。

表 4-1-18 逆転層の出現頻度

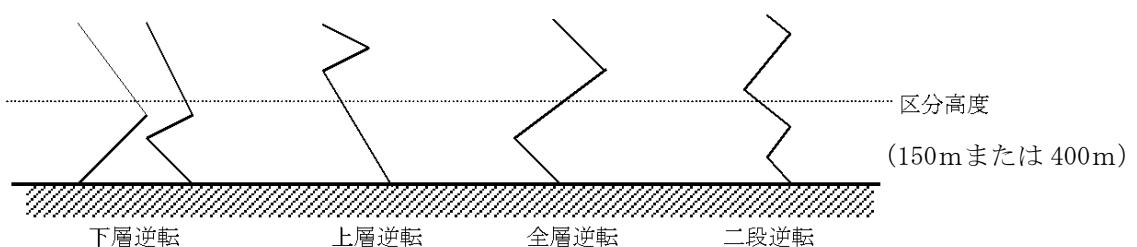
区分高度	逆転層区分	春季		夏季		秋季		冬季		全期	
		回数(回)	頻度(%)								
150 m	逆転なし	11	19.6	20	35.7	16	28.6	26	46.4	73	32.6
	上層逆転	16	28.6	26	46.4	22	39.3	19	33.9	83	37.1
	下層逆転	10	17.9	9	16.1	8	14.3	9	16.1	36	16.1
	全層逆転	7	12.5	0	0.0	5	8.9	0	0.0	12	5.4
	二段逆転	12	21.4	1	1.8	5	8.9	2	3.6	20	8.9
	合計	56	100.0	56	100.0	56	100.0	56	100.0	224	100.0
400 m	逆転なし	11	19.6	20	35.7	16	28.6	26	46.4	73	32.6
	上層逆転	9	16.1	16	28.6	10	17.9	7	12.5	42	18.8
	下層逆転	16	28.6	17	30.4	21	37.5	20	35.7	74	33.0
	全層逆転	2	3.6	2	3.6	2	3.6	2	3.6	8	3.6
	二段逆転	18	32.1	1	1.8	7	12.5	1	1.8	27	12.1
	合計	56	100.0	56	100.0	56	100.0	56	100.0	224	100.0

注1) 上層逆転層判定の上限高度は800mとした。

注2) 出現頻度は、四捨五入の関係で合計が一致しないことがある。

注3) 出現頻度は、観測回数に対する比率(%)を示す。

注4) 逆転層分類は、区分高度と逆転層の位置関係から、区分高度より下にあるものを下層逆転、区分高度より上にあるものを上層逆転、区分高度にまたがるものを全層逆転、区分高度の上と下にあるものを二段逆転とし、上層、下層、全層・二段逆転の順に集計した。



#### 【逆転層とは】

空気は一般的に高度100mにつき0.977°Cの割合で気温が低下する（これを乾燥断熱減率とい）。ただし、実際の大気中では時間、場所により大気の温度の分布が上空へ行くほど低くならず、逆に気温が上昇する場合がある。このような現象を気温の逆転現象といい、逆転の起こっている層を逆転層という。逆転層形成の原因としては、放射冷却により地表付近の大気が冷却して起こるものや、前線によって暖気が上昇し逆転する場合、気塊の沈降によって上層に逆転層が形成される場合などがある。逆転層が発生すると、逆転層内の上下の空気混合が起こりにくくなり、その下層において大気汚染物質が滞留し、高濃度汚染が生じやすくなる。

## 4-2 大気質

計画地及びその周の大気質の状況を把握し、煙突排ガスの排出、廃棄物運搬車両の走行に伴う大気質の予測・評価する際の基礎資料を得るために、大気質を調査した。

### 1. 調査概要

#### (1) 調査項目及び調査地点

調査項目は、微小粒子状物質、二酸化硫黄、窒素酸化物（一酸化窒素（NO）、二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）、窒素酸化物（NO<sub>x</sub>））、浮遊粒子状物質、水銀、塩化水素、ダイオキシン類とした。

調査地点は、表 4-2-1及び図 4-2-1(1)、(2)に示すとおりである。一般環境大気質調査地点は、計画地周辺における風特性及び周辺地域の住居等の分布状況から、大気質の面的な状況を把握できるように設定し、計画地のほか、令和5年の千葉特別地域気象観測所の最多風向の風下側である計画地北東側、また北側と北西側の5地点を選定した。なお、計画地西側及び南側は海域であること、東側は主に海域や工場地帯であることから選定しなかった。道路沿道大気質調査地点は、廃棄物運搬車両の主要な走行ルートを対象とし、代表的な3地点を選定した。

表 4-2-1 調査地点及び該当する調査項目

	地点番号	地点名	調査項目						
			微小粒子状物質	二酸化硫黄	窒素酸化物	浮遊粒子状物質	水銀	塩化水素	ダイオキシン類
一般環境大気質	A	計画地 (美浜区新港 226-1)	○	○	○	○	○	○	○
	B	幸町小学校 (美浜区幸町2丁目 12-12)	—	○	○	○	○	○	○
	C	高洲第三小学校 (美浜区高洲3丁目 3-11)	—	○	○	○	○	○	○
	D	磯辺小学校 (美浜区磯辺4丁目 16-1)	—	○	○	○	○	○	○
	E	轟町小学校 (稻毛区轟町3丁目 4-30)	—	○	○	○	○	○	○
道路沿道大気質	1	幸町第二中学校 (美浜区幸町1丁目 10-2)	—	—	○	○	—	—	—
	2	市原清掃事業 (美浜区新港 172付近)	—	—	○	○	—	—	—
	3	高浜二丁目 (美浜区高浜2丁目 3-2付近)	—	—	○	○	—	—	—

注) 「○」は調査する項目、「—」は調査しない項目を示す。

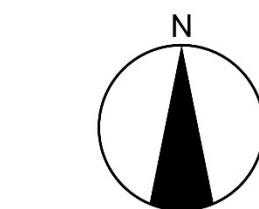


凡 例

■ 計画地

----- 区境

● 調査地点（一般環境大気質）



1:50,000

0 0.5 1 2km

この地図は国土地理院発行の1:25,000地形図「千葉西部」「千葉東部」「五井」「蘇我」を使用したものである。

図 4-2-1(1) 調査地点位置図（一般環境大気質）



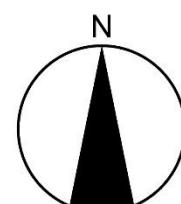
凡 例

計画地

----- 区境

▲ 調査地点（道路沿道大気質）

主な走行ルート



1:50,000

0 0.5 1 2km

この地図は国土地理院発行の1:25,000地形図「千葉西部」「千葉東部」「五井」「蘇我」を使用したものである。

図 4-2-1(2) 調査地点位置図（道路沿道大気質）

(2) 調査方法

調査方法は表 4-2-2(1)、(2)に、調査期間は表 4-2-3に示すとおりである。

表 4-2-2(1) 調査方法（一般環境大気質）

調査項目	調査方法	高さ	地点数	調査頻度・時期
微小粒子状物質	「微小粒子状物質による大気の汚染に係る環境基準について」(平成 21 年 9 月 環境省告示第 33 号) に定める方法	地上 1.5m	1 地点	7 日間/ 1 季× 4 季 5 地点
二酸化硫黄	日本産業規格「大気中の二酸化硫黄自動計測器 (JIS B 7952)」に準拠	地上 1.5m		
窒素酸化物	日本産業規格「大気中の窒素酸化物自動計測器 (JIS B 7953)」に準拠	地上 1.5m		
浮遊粒子状物質	日本産業規格「大気中の浮遊粒子状物質自動計測器 (JIS B 7954)」に準拠	地上 3 m		
水銀	「有害大気汚染物質測定方法マニュアル」(平成 31 年 3 月 (令和 5 年 5 月改訂) 環境省水・大気環境局大気環境課) に準拠	地上 1.5m		
塩化水素	「大気汚染物質測定法指針第 3 章 20」環境大気中の塩化物測定法(昭和 62 年 環境庁)に準拠	地上 1.5m		
ダイオキシン類	「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」(令和 4 年 3 月 環境省) に準拠	地上 3 m		

注) 各調査項目における、有効測定日は 1 日の測定時間が 20 時間以上の測定日、有効測定時間は 1 時間値の 3 / 4 時間以上 (1 時間当たり 6 回の測定を行う測定機では 5 回以上) の測定がなされた測定時間とした。

表 4-2-2(2) 調査方法（道路沿道大気質）

調査項目	調査方法	高さ	地点数	調査頻度・時期
窒素酸化物	日本産業規格「大気中の窒素酸化物自動計測器 (JIS B 7953)」に準拠	地上 1.5m	3 地点	7 日間/ 1 季× 4 季
浮遊粒子状物質	日本産業規格「大気中の浮遊粒子状物質自動計測器 (JIS B 7954)」に準拠	地上 3 m		

注) 各調査項目における、有効測定日は 1 日の測定時間が 20 時間以上の測定日、有効測定時間は 1 時間値の 3 / 4 時間以上 (1 時間当たり 6 回の測定を行う測定機では 5 回以上) の測定がなされた測定時間とした。

表 4-2-3 調査期間

調査項目	調査時期	調査日
一般環境大気質 道路沿道大気質	秋季	令和 6 年 11 月 6 日 (水) ~ 11 月 12 日 (火)
	冬季	令和 7 年 1 月 30 日 (木) ~ 2 月 5 日 (水)
	春季	令和 7 年 4 月 17 日 (木) ~ 4 月 23 日 (水)
	夏季	令和 7 年 7 月 10 日 (木) ~ 7 月 16 日 (水)

## 2. 調査結果

### (1) 環境濃度の概要及び環境基準等の達成状況

#### ① 微小粒子状物質

微小粒子状物質の現地調査結果は、表 4-2-4に示すとおりである。

微小粒子状物質の年間の期間平均値は $8 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 、日平均値の最高値は $18 \mu\text{g}/\text{m}^3$ であり、年平均値の環境基準値及び千葉市環境目標値（年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下かつ、日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-4 微小粒子状物質

調査地点		季節	有効測定日数	測定時間	期間平均値	日平均値の最高値	日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数	環境基準
			日	時間	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	$\mu\text{g}/\text{m}^3$		
地点A	計画地	秋季	7	168	8	12	0	1年平均値が $15 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
		冬季	7	168	6	10	0	
		春季	7	168	13	18	0	
		夏季	7	168	6	9	0	
		年間	28	672	8	18	0	

## ② 二酸化硫黄

二酸化硫黄の現地調査結果は、表 4-2-5に示すとおりである。

各地点における二酸化硫黄の年間の期間平均値は、すべての地点において0.001ppmであった。また、日平均値及び1時間値の最高値について測定期間に中に環境基準値及び千葉市環境目標値（日平均値が0.04ppm以下、1時間値が0.1ppm以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-5 二酸化硫黄（一般環境大気質）

調査地点		季節	有効測定日数	測定時間	期間平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	環境基準
			日	時間	ppm	ppm	ppm	
地点A	計画地	秋季	7	168	0.000	0.003	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		冬季	7	168	0.000	0.002	0.001	
		春季	7	168	0.002	0.008	0.003	
		夏季	7	168	0.001	0.007	0.002	
		年間	28	672	0.001	0.008	0.003	
地点B	幸町小学校	秋季	7	168	0.000	0.002	0.000	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		冬季	7	168	0.000	0.002	0.001	
		春季	7	168	0.002	0.010	0.003	
		夏季	7	168	0.001	0.006	0.002	
		年間	28	672	0.001	0.010	0.003	
地点C	高洲第三小学校	秋季	7	168	0.001	0.002	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		冬季	7	168	0.000	0.001	0.000	
		春季	7	168	0.001	0.005	0.002	
		夏季	7	168	0.001	0.006	0.002	
		年間	28	672	0.001	0.006	0.002	
地点D	磯辺小学校	秋季	7	168	0.000	0.002	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		冬季	7	168	0.000	0.001	0.000	
		春季	7	168	0.002	0.006	0.003	
		夏季	7	168	0.000	0.003	0.001	
		年間	28	672	0.001	0.006	0.003	
地点E	轟町小学校	秋季	7	168	0.000	0.002	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		冬季	7	168	0.001	0.002	0.001	
		春季	7	168	0.002	0.013	0.005	
		夏季	7	168	0.001	0.006	0.002	
		年間	28	672	0.001	0.013	0.005	

### ③ 窒素酸化物

二酸化窒素の現地調査結果は表 4-2-6(1)、(2)に、一酸化窒素の現地調査結果は表 4-2-7(1)、(2)に、窒素酸化物の現地調査結果は表 4-2-8(1)、(2)に示すとおりである。

各地点における二酸化窒素の年間の期間平均値は、一般環境の調査地点で0.008～0.010ppm、道路沿道の調査地点で0.011～0.018ppmであった。また、日平均値の最高値について測定期間に中に環境基準値（日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内またはそれ以下）及び千葉市環境目標値（0.04ppm以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-6(1) 二酸化窒素（一般環境大気質）

調査地点		季節	有効測定日数	測定時間	期間平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	環境基準
			日	時間	ppm	ppm	ppm	
地点A	計画地	秋季	7	168	0.013	0.049	0.024	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.011	0.043	0.018	
		春季	7	168	0.011	0.035	0.019	
		夏季	7	168	0.006	0.015	0.007	
		年間	28	672	0.010	0.049	0.024	
地点B	幸町小学校	秋季	7	168	0.009	0.025	0.015	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.011	0.037	0.016	
		春季	7	168	0.012	0.030	0.016	
		夏季	7	168	0.005	0.014	0.008	
		年間	28	672	0.009	0.037	0.016	
地点C	高洲第三小学校	秋季	7	168	0.009	0.026	0.015	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.010	0.033	0.015	
		春季	7	168	0.009	0.025	0.015	
		夏季	7	168	0.005	0.013	0.006	
		年間	28	672	0.008	0.033	0.015	
地点D	磯辺小学校	秋季	7	168	0.008	0.021	0.014	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.010	0.035	0.017	
		春季	7	168	0.010	0.026	0.016	
		夏季	7	168	0.003	0.013	0.004	
		年間	28	672	0.008	0.035	0.017	
地点E	轟町小学校	秋季	7	168	0.009	0.028	0.015	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.012	0.035	0.017	
		春季	7	168	0.010	0.028	0.015	
		夏季	7	168	0.004	0.013	0.006	
		年間	28	672	0.009	0.035	0.017	

表 4-2-6(2) 二酸化窒素（道路沿道大気質）

調査地点		季節	有効測定日数	測定時間	期間平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	環境基準
			日	時間	ppm	ppm	ppm	
地点1	幸町第二中学校	秋季	7	168	0.009	0.028	0.016	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.012	0.038	0.019	
		春季	7	168	0.016	0.036	0.022	
		夏季	7	168	0.006	0.015	0.008	
		年間	28	672	0.011	0.038	0.022	
地点2	市原清掃事業	秋季	7	168	0.021	0.050	0.031	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.020	0.036	0.024	
		春季	7	168	0.020	0.053	0.029	
		夏季	7	168	0.011	0.017	0.012	
		年間	28	672	0.018	0.053	0.031	
地点3	高浜二丁目	秋季	7	168	0.014	0.034	0.022	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
		冬季	7	168	0.018	0.048	0.025	
		春季	7	168	0.015	0.041	0.023	
		夏季	7	168	0.006	0.013	0.008	
		年間	28	672	0.013	0.048	0.025	

表 4-2-7(1) 一酸化窒素（一般環境大気質）

調査地点		季節	有効測定 日数	測定 時間	期間 平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値
			日	時間	ppm	ppm	ppm
地点 A	計画地	秋季	7	168	0.005	0.133	0.017
		冬季	7	168	0.006	0.165	0.022
		春季	7	168	0.003	0.021	0.006
		夏季	7	168	0.002	0.008	0.003
		年間	28	672	0.004	0.165	0.022
地点 B	幸町小学校	秋季	7	168	0.001	0.024	0.004
		冬季	7	168	0.002	0.059	0.006
		春季	7	168	0.001	0.010	0.002
		夏季	7	168	0.002	0.008	0.003
		年間	28	672	0.002	0.059	0.006
地点 C	高洲第三小学校	秋季	7	168	0.001	0.020	0.003
		冬季	7	168	0.002	0.049	0.006
		春季	7	168	0.001	0.009	0.002
		夏季	7	168	0.001	0.008	0.002
		年間	28	672	0.001	0.049	0.006
地点 D	磯辺小学校	秋季	7	168	0.001	0.015	0.002
		冬季	7	168	0.001	0.049	0.004
		春季	7	168	0.001	0.006	0.001
		夏季	7	168	0.001	0.004	0.002
		年間	28	672	0.001	0.049	0.004
地点 E	轟町小学校	秋季	7	168	0.002	0.078	0.008
		冬季	7	168	0.003	0.060	0.007
		春季	7	168	0.001	0.012	0.001
		夏季	7	168	0.001	0.006	0.003
		年間	28	672	0.002	0.078	0.008

表 4-2-7(2) 一酸化窒素（道路沿道大気質）

調査地点		季節	有効測定 日数	測定 時間	期間 平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値
			日	時間	ppm	ppm	ppm
地点 1	幸町第二中学校	秋季	7	168	0.002	0.046	0.008
		冬季	7	168	0.004	0.045	0.008
		春季	7	168	0.002	0.017	0.004
		夏季	7	168	0.002	0.013	0.005
		年間	28	672	0.003	0.046	0.008
地点 2	市原清掃事業	秋季	7	168	0.033	0.351	0.064
		冬季	7	168	0.019	0.176	0.035
		春季	7	168	0.015	0.172	0.030
		夏季	7	168	0.014	0.086	0.024
		年間	28	672	0.020	0.351	0.064
地点 3	高浜二丁目	秋季	7	168	0.009	0.123	0.017
		冬季	7	168	0.015	0.152	0.034
		春季	7	168	0.005	0.023	0.007
		夏季	7	168	0.004	0.032	0.008
		年間	28	672	0.008	0.152	0.034

表 4-2-8(1) 窒素酸化物（一般環境大気質）

調査地点		季節	有効測定 日数	測定 時間	期間 平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値
			日	時間	ppm	ppm	ppm
地点 A	計画地	秋季	7	168	0.018	0.169	0.042
		冬季	7	168	0.017	0.208	0.040
		春季	7	168	0.014	0.053	0.025
		夏季	7	168	0.008	0.017	0.010
		年間	28	672	0.014	0.208	0.042
地点 B	幸町小学校	秋季	7	168	0.010	0.045	0.018
		冬季	7	168	0.013	0.096	0.023
		春季	7	168	0.013	0.038	0.017
		夏季	7	168	0.007	0.018	0.011
		年間	28	672	0.011	0.096	0.023
地点 C	高洲第三小学校	秋季	7	168	0.010	0.045	0.018
		冬季	7	168	0.012	0.082	0.021
		春季	7	168	0.010	0.030	0.016
		夏季	7	168	0.006	0.015	0.008
		年間	28	672	0.010	0.082	0.021
地点 D	磯辺小学校	秋季	7	168	0.009	0.034	0.016
		冬季	7	168	0.011	0.084	0.020
		春季	7	168	0.010	0.031	0.017
		夏季	7	168	0.004	0.014	0.005
		年間	28	672	0.009	0.084	0.020
地点 E	轟町小学校	秋季	7	168	0.011	0.099	0.024
		冬季	7	168	0.015	0.095	0.024
		春季	7	168	0.011	0.040	0.017
		夏季	7	168	0.005	0.016	0.008
		年間	28	672	0.011	0.099	0.024

表 4-2-8(2) 窒素酸化物（道路沿道大気質）

調査地点		季節	有効測定 日数	測定 時間	期間 平均値	1時間値 の最高値	日平均値 の最高値
			日	時間	ppm	ppm	ppm
地点 1	幸町第二中学校	秋季	7	168	0.011	0.067	0.023
		冬季	7	168	0.016	0.083	0.027
		春季	7	168	0.018	0.050	0.025
		夏季	7	168	0.008	0.022	0.013
		年間	28	672	0.013	0.083	0.027
地点 2	市原清掃事業	秋季	7	168	0.055	0.401	0.095
		冬季	7	168	0.039	0.204	0.059
		春季	7	168	0.035	0.225	0.059
		夏季	7	168	0.025	0.100	0.036
		年間	28	672	0.039	0.401	0.095
地点 3	高浜二丁目	秋季	7	168	0.023	0.157	0.039
		冬季	7	168	0.033	0.197	0.059
		春季	7	168	0.020	0.064	0.029
		夏季	7	168	0.010	0.041	0.016
		年間	28	672	0.022	0.197	0.059

#### ④ 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質の現地調査結果は、表 4-2-9(1)、(2)に示すとおりである。

各地点における浮遊粒子状物質の年間の期間平均値は、一般環境の調査地点で0.012～0.015mg/m<sup>3</sup>、道路沿道の調査地点で0.012～0.013mg/m<sup>3</sup>であった。また、日平均値及び1時間値の最高値について測定期間中に環境基準値及び千葉市環境目標値（日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下、1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-9(1) 浮遊粒子状物質（一般環境大気質）

調査地点		季節	有効測定日数	測定時間	期間平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	環境基準
			日	時間	mg/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>	
地点A	計画地	秋季	7	168	0.011	0.035	0.014	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	7	168	0.010	0.033	0.015	
		春季	7	168	0.018	0.039	0.026	
		夏季	7	168	0.019	0.054	0.027	
		年間	28	672	0.015	0.054	0.027	
		秋季	7	168	0.010	0.023	0.014	
地点B	幸町小学校	冬季	7	168	0.006	0.018	0.010	
		春季	7	168	0.020	0.046	0.029	
		夏季	7	168	0.013	0.035	0.020	
		年間	28	672	0.012	0.046	0.029	
		秋季	7	168	0.010	0.027	0.015	
		冬季	7	168	0.008	0.020	0.011	
地点C	高洲第三小学校	春季	7	168	0.018	0.035	0.027	
		夏季	7	168	0.013	0.032	0.018	
		年間	28	672	0.012	0.035	0.027	
		秋季	7	168	0.011	0.033	0.015	
		冬季	7	168	0.009	0.023	0.013	
		春季	7	168	0.019	0.044	0.027	
地点D	磯辺小学校	夏季	7	168	0.012	0.049	0.018	
		年間	28	672	0.013	0.049	0.027	
		秋季	7	168	0.010	0.026	0.014	
		冬季	7	168	0.009	0.032	0.016	
		春季	7	168	0.018	0.034	0.028	
		夏季	7	168	0.013	0.043	0.019	
地点E	轟町小学校	年間	28	672	0.013	0.043	0.028	

表 4-2-9(2) 浮遊粒子状物質（道路沿道大気質）

調査地点		季節	有効測定日数	測定時間	期間平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値	環境基準
			日	時間	mg/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>	mg/m <sup>3</sup>	
地点1	幸町第二中学校	秋季	7	168	0.010	0.036	0.016	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	7	168	0.010	0.033	0.016	
		春季	7	168	0.018	0.042	0.028	
		夏季	7	168	0.011	0.033	0.016	
		年間	28	672	0.012	0.042	0.028	
		秋季	7	168	0.013	0.037	0.019	
地点2	市原清掃事業	冬季	7	168	0.009	0.024	0.015	
		春季	7	168	0.018	0.034	0.026	
		夏季	7	168	0.012	0.028	0.017	
		年間	28	672	0.013	0.037	0.026	
		秋季	7	168	0.014	0.039	0.018	
		冬季	7	168	0.006	0.016	0.009	
地点3	高浜二丁目	春季	7	168	0.019	0.036	0.028	
		夏季	7	168	0.012	0.035	0.016	
		年間	28	672	0.013	0.039	0.028	

## ⑤ 水銀

水銀の現地調査結果は、表 4-2-10に示すとおりである。

各地点における水銀の年間の期間平均値は、 $0.004\text{~}\mu\text{gHg/m}^3$ であった。また、測定期間中に千葉市環境目標値（年平均値 $0.04\mu\text{gHg/m}^3$ 以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-10 水銀

調査地点		季節	有効測定日数	期間平均値	日平均値の最高値	日平均値の最小値	指針値・目標値
			日	$\mu\text{gHg/m}^3$	$\mu\text{gHg/m}^3$	$\mu\text{gHg/m}^3$	
地点A	計画地	秋季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	年平均値 $0.04\mu\text{gHg/m}^3$ 以下
		冬季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		春季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		夏季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		年間	28	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
地点B	幸町小学校	秋季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	年平均値 $0.04\mu\text{gHg/m}^3$ 以下
		冬季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		春季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		夏季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		年間	28	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
地点C	高洲第三小学校	秋季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	年平均値 $0.04\mu\text{gHg/m}^3$ 以下
		冬季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		春季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		夏季	7	0.007	0.025	0.004 未満	
		年間	28	0.005	0.025	0.004 未満	
地点D	磯辺小学校	秋季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	年平均値 $0.04\mu\text{gHg/m}^3$ 以下
		冬季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		春季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		夏季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		年間	28	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
地点E	轟町小学校	秋季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	年平均値 $0.04\mu\text{gHg/m}^3$ 以下
		冬季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		春季	7	0.004	0.004 未満	0.004 未満	
		夏季	7	0.005	0.011	0.004 未満	
		年間	28	0.004	0.011	0.004 未満	

注1) 定量下限値は、 $0.004\mu\text{gHg/m}^3$ である。

注2) 期間平均値を算出するにあたって、定量下限値未満 ( $0.004\mu\text{gHg/m}^3$ 未満) は  $0.004\mu\text{gHg/m}^3$  として計算した。

## ⑥ 塩化水素

塩化水素の現地調査結果は、表 4-2-11に示すとおりである。

各地点における塩化水素の年間の期間平均値は、0.002～0.003ppmであった。また、測定期間に目標環境濃度（0.02ppm以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-11 塩化水素

調査地点		季節	有効測定日数	期間平均値	日平均値の最高値	日平均値の最小値	指針値・目標値
			日	ppm	ppm	ppm	
地点A	計画地	秋季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	目標環境濃度 0.02ppm 以下
		冬季	7	0.002	0.004	0.002 未満	
		春季	7	0.004	0.008	0.002 未満	
		夏季	7	0.003	0.004	0.002 未満	
		年間	28	0.003	0.008	0.002 未満	
地点B	幸町小学校	秋季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	目標環境濃度 0.02ppm 以下
		冬季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	
		春季	7	0.002	0.002	0.002 未満	
		夏季	7	0.002	0.003	0.002 未満	
		年間	28	0.002	0.003	0.002 未満	
地点C	高洲第三小学校	秋季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	目標環境濃度 0.02ppm 以下
		冬季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	
		春季	7	0.003	0.006	0.002 未満	
		夏季	7	0.003	0.004	0.002 未満	
		年間	28	0.003	0.006	0.002 未満	
地点D	磯辺小学校	秋季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	目標環境濃度 0.02ppm 以下
		冬季	7	0.002	0.002	0.002 未満	
		春季	7	0.004	0.009	0.002 未満	
		夏季	7	0.002	0.003	0.002 未満	
		年間	28	0.003	0.009	0.002 未満	
地点E	轟町小学校	秋季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	目標環境濃度 0.02ppm 以下
		冬季	7	0.002	0.002 未満	0.002 未満	
		春季	7	0.002	0.003	0.002 未満	
		夏季	7	0.003	0.004	0.002 未満	
		年間	28	0.002	0.004	0.002 未満	

注1) 定量下限値は、0.002ppm である。

注2) 期間平均値を算出するにあたって、定量下限値未満（0.002ppm 未満）は0.002ppm として計算した。

## ⑦ ダイオキシン類

ダイオキシン類の現地調査結果は、表 4-2-12に示すとおりである。

各地点におけるダイオキシン類の年間平均値は、0.0109～0.0150pg-TEQ/m<sup>3</sup>であった。また、全ての地点で環境基準値及び千葉市環境目標値（年平均値が0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>以下）を超える値はみられなかった。

表 4-2-12 ダイオキシン類の期間平均値

調査地点		季節	毒性等量	環境基準
			pg-TEQ/m <sup>3</sup>	
地点A	計画地	秋季	0.0180	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	0.0160	
		春季	0.0097	
		夏季	0.0058	
		年間	0.0124	
地点B	幸町小学校	秋季	0.0180	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	0.0170	
		春季	0.0100	
		夏季	0.0066	
		年間	0.0129	
地点C	高洲第三小学校	秋季	0.0170	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	0.0140	
		春季	0.0082	
		夏季	0.0045	
		年間	0.0109	
地点D	磯辺小学校	秋季	0.0180	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	0.0200	
		春季	0.0093	
		夏季	0.0050	
		年間	0.0131	
地点E	轟町小学校	秋季	0.0260	1 年平均値が 0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下であること。
		冬季	0.0210	
		春季	0.0071	
		夏季	0.0059	
		年間	0.0150	

## (2) 経年変化傾向

既存資料による大気質の経年変化傾向は、「第2章 地域の概況」に示したとおりである。

### 4-3 悪臭

計画地及びその周辺の悪臭の現況を把握し、煙突排ガスの排出、施設からの悪臭の漏洩に伴う悪臭の予測・評価する際の基礎資料を得るために、特定悪臭物質濃度及び臭気指数（臭気濃度）を調査した。

#### 1. 調査概要

##### (1) 調査項目及び調査地点

調査項目は、特定悪臭物質濃度及び臭気指数（臭気濃度）とした。

調査地点は、表 4-3-1及び図 4-3-1に示すとおり、計画地敷地境界付近の 2 地点（風上、風下）及び令和 5 年の千葉特別地域気象観測所の最多風向の風下側である計画地北東側の 1 地点の計 3 地点とした。

表 4-3-1 調査地点（悪臭）

地点番号	地点名	調査項目
1 a 1 b (敷地境界付近 2 地点)	計画地 (千葉市美浜区新港 226-1)	特定悪臭物質濃度 臭気指数（臭気濃度）
2	幸町小学校 (千葉市美浜区幸町 2 丁目 12-12)	

##### (2) 調査方法

調査方法は表 4-3-2に、調査期間は表 4-3-3に示すとおりである。

表 4-3-2 調査方法（悪臭）

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期
特定悪臭物質濃度	「特定悪臭物質の測定の方法」(昭和 47 年 5 月 30 日 環境庁告示第 9 号)に定める方法	3 地点 (計画地 2 地点 周辺 1 地点)	1 回／年 (夏季) 計 2 回
臭気指数 (臭気濃度)	「臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法」(平成 7 年 9 月 13 日 環境庁告示第 63 号)に定める方法 (三点比較式臭袋法)		

表 4-3-3 調査期間

調査項目	調査時期	調査日
特定悪臭物質 臭気指数（臭気濃度）	夏季	令和 6 年 8 月 27 日
		令和 7 年 7 月 23 日

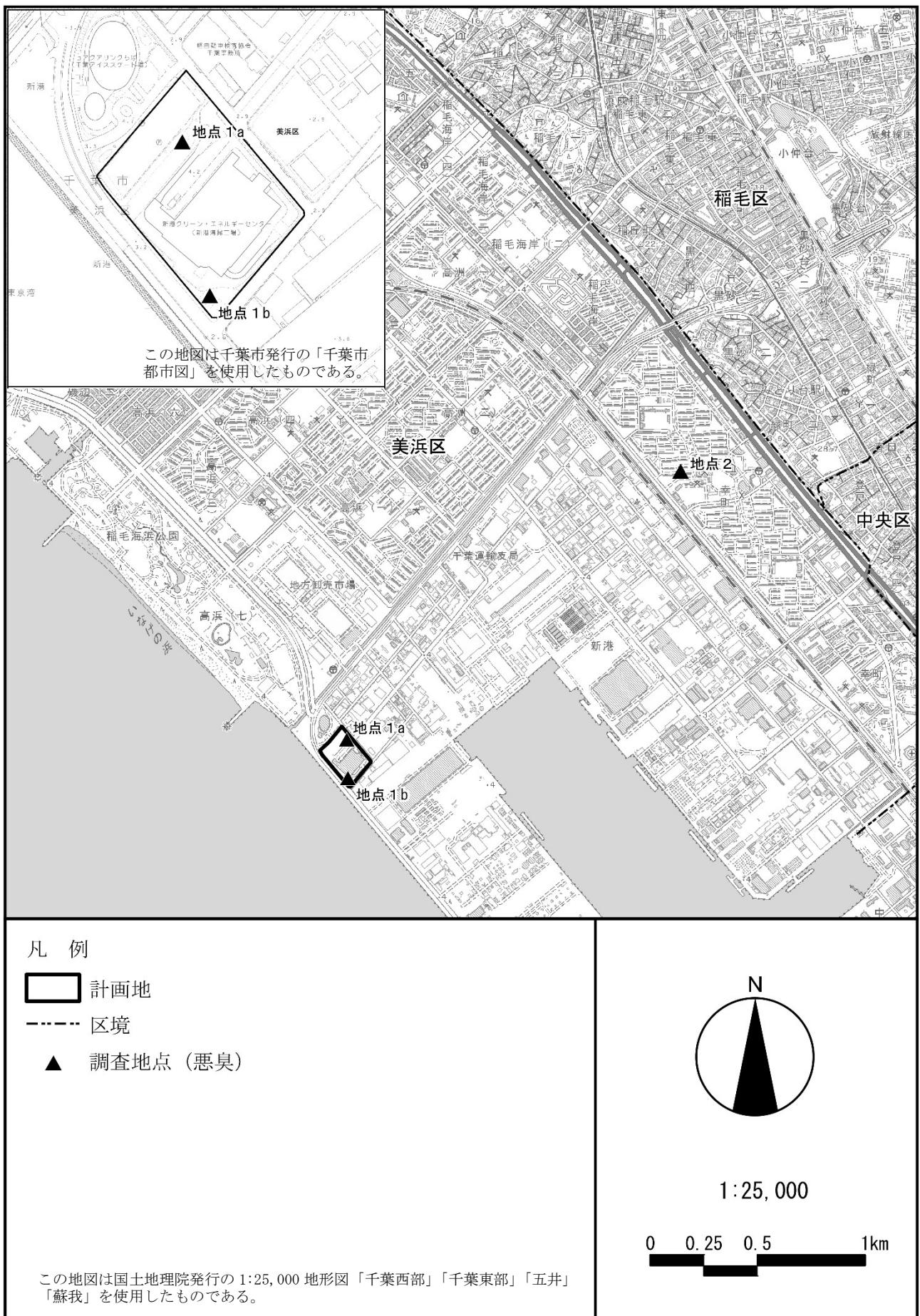


図 4-3-1 調査地点位置図（悪臭）

## 2. 調査結果

### (1) 特定悪臭物質濃度

特定悪臭物質の調査結果は、表 4-3-4(1)、(2)に示すとおりである。

千葉市では特定悪臭物質の濃度規制は行っていないものの、参考として千葉県が悪臭防止法に定める規制基準値と対比すると、1回目及び2回目ともに全ての地点及び項目において規制基準値未満であった。

### (2) 臭気指数

臭気指数の調査結果は、表 4-3-5(1)、(2)に示すとおりである。

1回目及び2回目ともに全ての地点において、臭気指数が10未満であった。地点1a及び地点1bは悪臭防止法に基づく千葉市の地域区分のB地域（規制基準値：14）に、地点2はA地域（規制基準値：12）に指定されており、いずれの地点及び項目についても、基準値を満足していた。

表 4-3-4(1) 特定悪臭物質（夏季1回目）

項目	単位	計画地		参考基準値 <sup>注)</sup>	
		地点1a	地点1b		
採取時刻	—	11:35	10:45	9:36	—
特定悪臭物質	アンモニア	ppm	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満
	メチルメルカプタン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.002
	硫化水素	ppm	0.001未満	0.001未満	0.02
	硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001未満	0.01
	二硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001未満	0.009
	トリメチルアミン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.005
	アセトアルデヒド	ppm	0.003	0.002	0.05
	プロピオンアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.05
	ノルマルブチルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.009
	イソブチルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.02
	ノルマルバレルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.009
	イソバレルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.003
	イソブタノール	ppm	0.001未満	0.001未満	0.9
	酢酸エチル	ppm	0.001未満	0.001未満	3
	メチルイソブチルケトン	ppm	0.001未満	0.001未満	1
	トルエン	ppm	0.001未満	0.001未満	10
	スチレン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.4
	キシレン	ppm	0.001未満	0.001未満	1
	プロピオン酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.03
	ノルマル酪酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.001
	ノルマル吉草酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.0009
	イソ吉草酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.001

注) 参考基準値として、千葉県が悪臭防止法に基づき定める規制基準値を記載した。

表 4-3-4(2) 特定悪臭物質（夏季2回目）

項目	単位	計画地		幸町小学校	参考基準値 <sup>注)</sup>
		地点1a	地点1b		
採取時刻	—	10:25	11:03	9:25	—
特定悪臭物質	アンモニア	ppm	0.05 未満	0.05 未満	0.05 未満 1
	メチルメルカプタン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.02
	硫化水素	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.002
	硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.01
	二硫化メチル	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.009
	トリメチルアミン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.005
	アセトアルデヒド	ppm	0.004	0.002	0.004 0.05
	プロピオンアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.05
	ノルマルブチルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.009
	イソブチルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.02
	ノルマルバレルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.009
	イソバレルアルデヒド	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.003
	イソブタノール	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.9
	酢酸エチル	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 3
	メチルイソブチルケトン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 1
	トルエン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 10
	スチレン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 0.4
	キシレン	ppm	0.001未満	0.001未満	0.001未満 1
	プロピオン酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.03
	ノルマル酪酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.001
	ノルマル吉草酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.0009
	イソ吉草酸	ppm	0.002未満	0.002未満	0.002未満 0.001

注) 参考基準値として、千葉県が悪臭防止法に基づき定める規制基準値を記載した。

表 4-3-5(1) 臭気指数（夏季1回目）

項目	計画地			幸町小学校	
	地点1a	地点1b	基準値 <sup>注1)</sup>	地点2	基準値 <sup>注2)</sup>
採取時刻	11:50	10:55	—	9:55	—
臭気指数	10未満	10未満	14	10未満	12

注1) 計画地における基準値は、悪臭防止法に基づく工場敷地境界線における臭気指数の規制基準（準工業地域及び工業専用地域）を示している。

注2) 幸町小学校における基準値は、悪臭防止法に基づく工場敷地境界線における臭気指数の規制基準（第一種中高層住居専用地域）を示している。

表 4-3-5(2) 臭気指数（夏季2回目）

項目	計画地			幸町小学校	
	地点1a	地点1b	基準値 <sup>注1)</sup>	地点2	基準値 <sup>注2)</sup>
採取時刻	10:20	11:10	—	9:20	—
臭気指数	10未満	10未満	14	10未満	12

注1) 計画地における基準値は、悪臭防止法に基づく工場敷地境界線における臭気指数の規制基準（準工業地域及び工業専用地域）を示している。

注2) 幸町小学校における基準値は、悪臭防止法に基づく工場敷地境界線における臭気指数の規制基準（第一種中高層住居専用地域）を示している。

#### 4-4 騒音

計画地周辺の環境騒音、廃棄物運搬車両等の関係車両の走行ルートとなる道路沿道の騒音の現況を把握し、施設の稼働、廃棄物運搬車両の走行に伴う騒音の予測・評価する際の基礎資料を得るために、環境騒音及び道路交通騒音を調査した。

##### 1. 調査概要

###### (1) 環境騒音

###### ① 調査項目及び調査地点

調査項目は、環境騒音とした。

調査地点は、表 4-4-1及び図 4-4-1に示すとおり、計画地周辺の土地利用状況等を考慮して、計画地の敷地境界付近の 4 地点とした。

表 4-4-1 調査地点

地点番号	地点名	調査項目
1	計画地北西側	環境騒音
2	計画地北東側	
3	計画地南東側	
4	計画地南西側	

注) 調査地点は、いずれの地点も千葉市美浜区新港 226-1 に位置している。

###### ② 調査方法

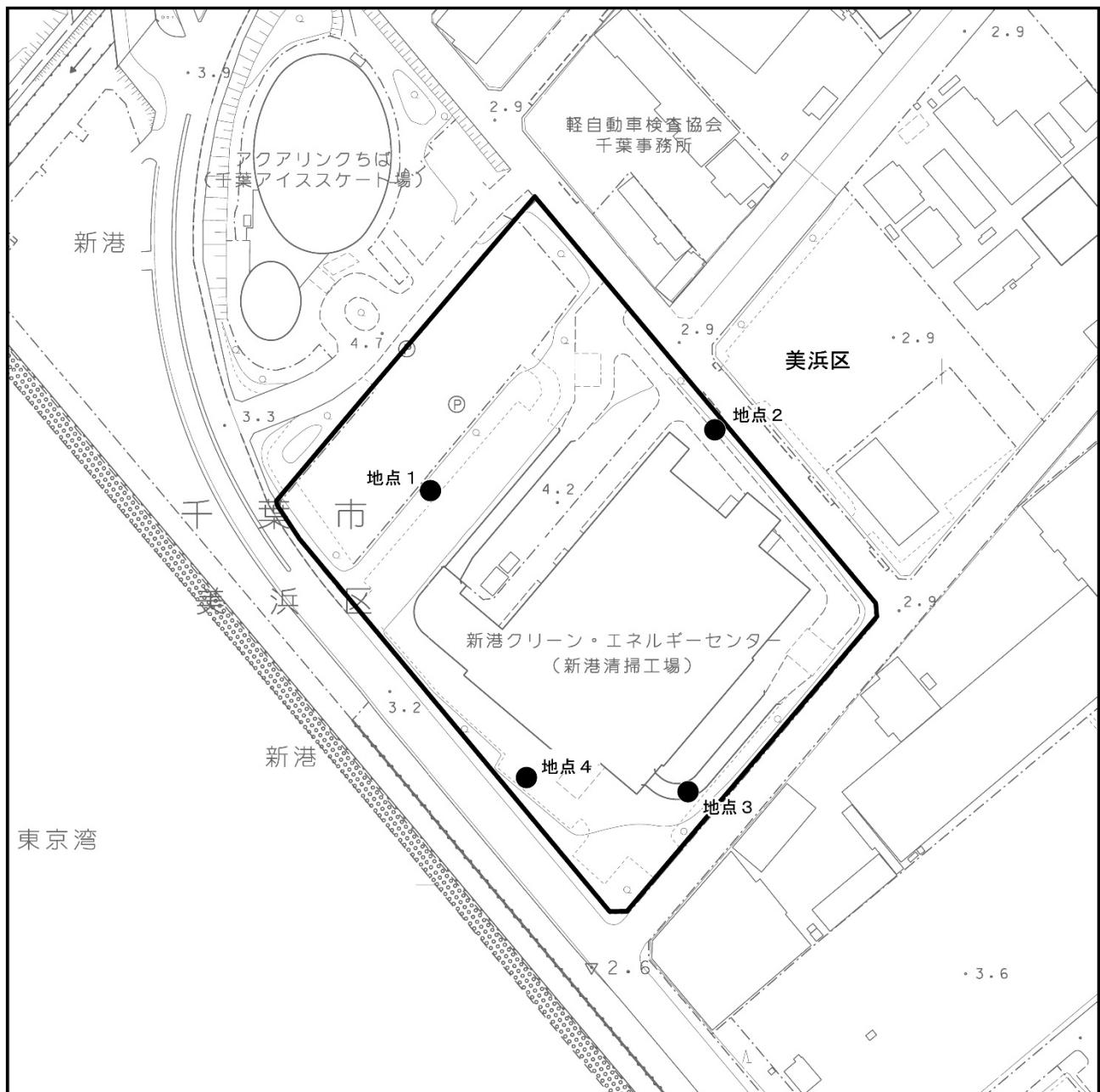
調査方法は表 4-4-2に、調査期間は表 4-4-3に示すとおりである。

表 4-4-2 調査方法（環境騒音）

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期等
環境騒音	計量法第 71 条の条件に合格した「普通騒音計」を使用して JIS Z 8731「環境騒音の表示・測定方法」に準拠し測定する。マイクロホンを地上高 1.2m に設置し、騒音計の周波数重み特性を A 特性に、時間重み特性を F (FAST) に設定して 10 分間隔で 24 時間測定する。	敷地境界付近 4 地点	2 回 (平日、休日) (24 時間連続)

表 4-4-3 調査期間

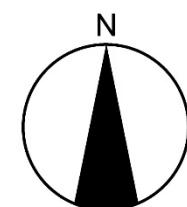
調査項目	調査時期	調査日
環境騒音	秋季	平日：令和 6 年 11 月 6 日(水) 6 時～7 日(木) 6 時 休日：令和 6 年 11 月 9 日(土) 6 時～10 日(日) 6 時



凡 例

計画地

● 調査地点（環境騒音・振動）



1:2,500

0 25 50 100m

この地図は千葉市発行の「千葉市都市図」を使用したものである。

図 4-4-1 調査地点位置図（環境騒音・振動）

## (2) 道路交通騒音

### ① 調査項目及び調査地点

調査項目は道路交通騒音とした。

調査地点は、表 4-4-4及び図 4-4-2に示すとおり、廃棄物運搬車両の主要な走行ルートを対象とし、代表的な3地点を選定した。

表 4-4-4 調査地点

地点番号	地点名	調査項目
1	幸町第二中学校 (千葉市美浜区幸町1丁目10-2)	道路交通騒音
2	市原清掃事業 (千葉市美浜区新港172付近)	
3	高浜二丁目 (千葉市美浜区高浜2丁目3-2付近)	

### ② 調査方法

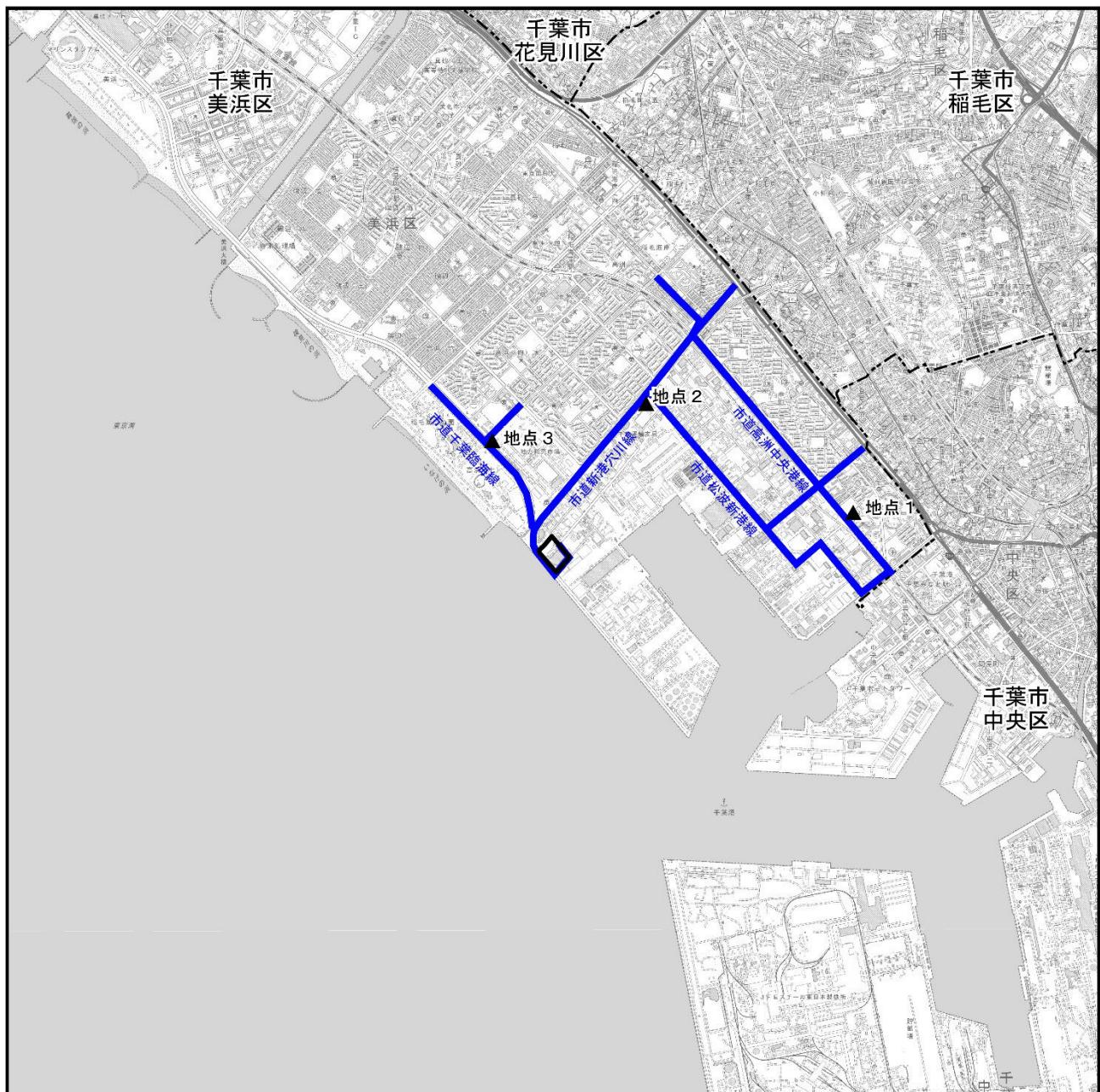
調査方法は表 4-4-5に、調査期間は表 4-4-6に示すとおりである。

表 4-4-5 調査方法（道路交通騒音）

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期等
道路交通騒音	環境騒音と同様の方法とする。	道路沿道 3 地点	2回(平日、休日) (24時間連続)

表 4-4-6 調査期間

調査項目	調査時期	調査日
道路交通騒音	秋季	平日：令和6年11月6日(水)6時～7日(木)6時 休日：令和6年11月9日(土)6時～10日(日)6時



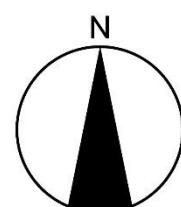
凡 例

■ 計画地

----- 区境

▲ 調査地点（道路交通騒音・振動）

—— 主な走行ルート



1:50,000

0 0.5 1 2km

この地図は国土地理院発行の1:25,000地形図「千葉西部」「千葉東部」「五井」「蘇我」を使用したものである。

図 4-4-2 調査地点位置図（道路交通騒音・振動）

## 2. 調査結果

### (1) 環境騒音

環境騒音の調査結果は、表 4-4-7(1)、(2)に示すとおりである。

調査地点は、環境基準の類型Cに指定されている。平日は、全ての地点において昼間で環境基準を満足していたものの、地点3と地点4の夜間で環境基準を超過していた。休日は、全ての地点において昼間及び夜間で環境基準を満足していた。

表 4-4-7(1) 環境騒音（平日 等価騒音レベル ( $L_{Aeq}$ )）

調査地点	等価騒音レベル (dB)		環境基準 (類型C)
	昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)	
計画地	地点1	49	45
	地点2	53	49
	地点3	58	55
	地点4	54	53

注1) 突発音等の異常音を除外した数値とした。

注2)  $L_{Aeq}$  の時間区分は環境基準の区分とした。

注3) 計画地の地域類型は、類型Cが指定されている。

注4) 「 $L_{Aeq}$ 」は、測定した騒音レベルの平均値を示す。

注5) は環境基準を超過していることを示す。

表 4-4-7(2) 環境騒音（休日 等価騒音レベル ( $L_{Aeq}$ )）

調査地点	等価騒音レベル (dB)		環境基準 (類型C)
	昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)	
計画地	地点1	48	43
	地点2	52	49
	地点3	50	44
	地点4	52	43

注1) 突発音等の異常音を除外した数値とした。

注2)  $L_{Aeq}$  の時間区分は環境基準の区分とした。

注3) 計画地の地域類型は、類型Cが指定されている。

注4) 「 $L_{Aeq}$ 」は、測定した騒音レベルの平均値を示す。

## (2) 道路交通騒音

道路交通騒音の調査結果は、表 4-4-8に示すとおりである。

地点1は「A地域のうち、2車線以上の車線を有する道路に面する地域」に、地点2及び地点3は、「全指定地域のうち、幹線交通を担う道路に近接する空間」に指定されている。

地点1は、平日、休日の昼間及び夜間で環境基準を超過していた。地点2は、平日の昼間及び夜間、休日の昼間で環境基準を超過していた。地点3は、平日、休日の昼間及び夜間で環境基準を満足していた。

表 4-4-8 道路交通騒音（等価騒音レベル ( $L_{Aeq}$ )）

調査地点		時期	等価騒音レベル (dB)		環境基準 <sup>注2)</sup>
			昼間 (6~22時)	夜間 (22~6時)	
地点1	幸町第二中学校	平日	63	60	昼間：60以下 夜間：55以下
		休日	63	58	
地点2	市原清掃事業	平日	72	69	昼間：70以下 夜間：65以下
		休日	71	65	
地点3	高浜二丁目	平日	64	60	
		休日	63	57	

注1) 突発音等の異常音を除外した数値とした。

注2) 地点1は「A地域のうち、2車線以上の車線を有する道路に面する地域」に、地点2及び地点3は、「全指定地域のうち、幹線交通を担う道路に近接する空間」が適応される。

注3) 「 $L_{Aeq}$ 」は、測定した騒音レベルの平均値を示す。

注4)  は環境基準を超過していることを示す。

## 4-5 振動

計画地周辺の環境振動、廃棄物運搬車両等の関係車両の走行ルートとなる道路沿道の振動の現況を把握し、施設の稼働、廃棄物運搬車両の走行に伴う振動の予測・評価する際の基礎資料を得るために、環境振動及び道路交通振動を調査した。また、予測の地盤条件に係る地盤卓越振動数を調査した。

### 1. 調査概要

#### (1) 環境振動

##### ① 調査項目及び調査地点

調査項目は、環境振動とした。

調査地点は、環境騒音と同様として表 4-4-1及び図 4-4-1に示したとおり、計画地周辺の土地利用状況等を考慮して、計画地の敷地境界付近の 4 地点とした。

##### ② 調査方法

調査方法は表 4-5-1に、調査期間は表 4-5-2に示すとおりである。

表 4-5-1 調査方法

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期等
環境振動	計量法第 71 条の条件に合格した「振動レベル計」を使用して JIS Z 8735 「振動レベル測定方法」に準拠し測定する。ピックアップを固い地表面に設置し、振動レベル計の振動感覚補正回路を鉛直振動特性に設定し、Z（鉛直）方向について毎正時から 10 分間隔で 24 時間測定する。	敷地境界付近 4 地点	2 回（平日、休日） (24 時間連続)

表 4-5-2 調査期間

調査項目	調査時期	調査日
環境振動	秋季	平日：令和 6 年 11 月 6 日(水) 6 時～7 日(木) 6 時 休日：令和 6 年 11 月 9 日(土) 6 時～10 日(日) 6 時

## (2) 道路交通振動

### ① 調査項目及び調査地点

調査項目は、道路交通振動及び地盤卓越振動数とした。

調査地点は、道路交通騒音と同様として表 4-4-4及び図 4-4-2に示したとおり、廃棄物運搬車両の主要な走行ルートを対象とし、代表的な3地点を選定した。

### ② 調査方法

調査方法は表 4-5-3に、調査期間は表 4-5-4に示すとおりである。

表 4-5-3 調査方法

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期等
道路交通振動	環境振動と同様の方法とする。		
地盤卓越振動数	計量法第 71 条の条件に合格した「振動レベル計」に周波数分析カードを装着し、大型車の単独走行 10 台の 1/3 オクターブ周波数を記録する。	道路沿道 3 地点	2 回（平日、休日） (24 時間連続)

表 4-5-4 調査期間

調査項目	調査時期	調査日
道路交通振動		平日：令和 6 年 11 月 6 日（水）6 時～7 日（木）6 時
地盤卓越振動数	秋季	休日：令和 6 年 11 月 9 日（土）6 時～10 日（日）6 時

## 2. 調査結果

### (1) 環境振動

環境振動の調査結果は、表 4-5-5 (1)、(2) に示すとおりである。

振動レベル ( $L_{10}$ ) は、全ての調査地点において、平日、休日の昼間及び夜間で人が振動を感じ始めるレベル（振動感覚閾値：55デシベル）以下となっていた。

表 4-5-5(1) 環境振動（平日 時間率振動レベル）

調査地点	項目	時間率振動レベル (dB)		振動感覚閾値 <sup>注1)</sup>
		昼間 (8~19時)	夜間 (19~8時)	
計画地	地点 1	$L_{10}$	36	30
		$L_{50}$	32	26
		$L_{90}$	28	24
	地点 2	$L_{10}$	42	37
		$L_{50}$	39	34
		$L_{90}$	36	33
	地点 3	$L_{10}$	41	32
		$L_{50}$	36	29
		$L_{90}$	33	28
	地点 4	$L_{10}$	36	31
		$L_{50}$	32	28
		$L_{90}$	28	26

注1) 振動感覚閾値とは、人が振動を感じ始めるレベルをいう。

注2)  $L_{10}$ 、 $L_{50}$ 、 $L_{90}$ はそれぞれ下記の値を示す。

「 $L_{10}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の上端値 「 $L_{50}$ 」振動レベルの中央値 「 $L_{90}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の下端値

※80 レンジ：多数個の振動値を大きい順に並べた場合に、最高値と最低値の側からそれぞれ 10 ずつ除外したもの。

表 4-5-5(2) 環境振動（休日 時間率振動レベル）

調査地点	項目	時間率振動レベル (dB)		振動感覚閾値 <sup>注1)</sup>
		昼間 (8~19時)	夜間 (19~8時)	
計画地	地点 1	$L_{10}$	35	27
		$L_{50}$	31	24
		$L_{90}$	28	22
	地点 2	$L_{10}$	42	36
		$L_{50}$	39	34
		$L_{90}$	37	33
	地点 3	$L_{10}$	38	33
		$L_{50}$	34	32
		$L_{90}$	31	31
	地点 4	$L_{10}$	33	28
		$L_{50}$	29	26
		$L_{90}$	27	24

注1) 振動感覚閾値とは、人が振動を感じ始めるレベルをいう。

注2)  $L_{10}$ 、 $L_{50}$ 、 $L_{90}$ はそれぞれ下記の値を示す。

「 $L_{10}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の上端値 「 $L_{50}$ 」振動レベルの中央値 「 $L_{90}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の下端値

※80 レンジ：多数個の振動値を大きい順に並べた場合に、最高値と最低値の側からそれぞれ 10 ずつ除外したもの。

## (2) 道路交通振動

道路交通振動の現地調査結果は、表 4-5-6 (1)、(2) に示すとおりである。

振動規制法に基づく要請限度について、地点 1 は第一種区域に、地点 2 及び地点 3 は第二種区域に指定されている。振動レベル ( $L_{10}$ ) は、全ての調査地点において、平日、休日の昼間及び夜間で要請限度未満となっている。

表 4-5-6(1) 道路交通振動（平日）

調査地点	項目	時間率振動レベル (dB)		要請限度 <sup>注1)</sup>
		昼間(8~19時)	夜間(19~8時)	
地点 1 幸町第二中学校	$L_{10}$	42	38	昼間：65 夜間：60
	$L_{50}$	34	28	
	$L_{90}$	30	24	
地点 2 市原清掃事業	$L_{10}$	50	47	昼間：70 夜間：65
	$L_{50}$	42	36	
	$L_{90}$	36	28	
地点 3 高浜二丁目	$L_{10}$	47	43	昼間：70 夜間：65
	$L_{50}$	38	34	
	$L_{90}$	31	29	

注 1) 要請限度は、地点 1 は第一種区域に、地点 2 及び地点 3 が第二種区域に該当している。

注 2)  $L_{10}$ 、 $L_{50}$ 、 $L_{90}$  はそれぞれ下記の値を示す。

「 $L_{10}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の上端値 「 $L_{50}$ 」振動レベルの中央値 「 $L_{90}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の下端値

※80 レンジ：多数個の振動値を大きい順に並べた場合に、最高値と最低値の側からそれぞれ 10 ずつ除外したもの。

表 4-5-6(2) 道路交通振動（休日）

調査地点	項目	時間率振動レベル (dB)		要請限度 <sup>注1)</sup>
		昼間(8~19時)	夜間(19~8時)	
地点 1 幸町第二中学校	$L_{10}$	42	36	昼間：65 夜間：60
	$L_{50}$	34	25	
	$L_{90}$	28	21	
地点 2 市原清掃事業	$L_{10}$	47	42	昼間：70 夜間：65
	$L_{50}$	38	32	
	$L_{90}$	32	24	
地点 3 高浜二丁目	$L_{10}$	45	39	昼間：70 夜間：65
	$L_{50}$	36	28	
	$L_{90}$	30	24	

注 1) 要請限度は、第一種区域に地点 1 が該当し、第二種区域に地点 2 及び地点 3 が該当している。

注 2)  $L_{10}$ 、 $L_{50}$ 、 $L_{90}$  はそれぞれ下記の値を示す。

「 $L_{10}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の上端値 「 $L_{50}$ 」振動レベルの中央値 「 $L_{90}$ 」振動レベルの 80 レンジ※の下端値

※80 レンジ：多数個の振動値を大きい順に並べた場合に、最高値と最低値の側からそれぞれ 10 ずつ除外したもの。

### (3) 地盤卓越振動数

地盤卓越振動数の調査結果は、表 4-5-7に示すとおりである。

「道路環境整備マニュアル」((社)日本道路協会 平成元年1月)では、地盤卓越振動数15Hz以下の地盤を軟弱地盤としており、振動の影響を受けやすい地域としている。調査結果では、地点3においては、平日、休日ともに15Hzを下回る値となっていた。

表 4-5-7 地盤卓越振動数

調査地点		地盤卓越振動数 (Hz)	
		平日	休日
地点 1	幸町第二中学校	22.5	23.0
地点 2	市原清掃事業	28.9	28.9
地点 3	高浜二丁目	13.6	13.9

## 4-6 交通量等

計画地周辺の廃棄物運搬車両等の関係車両の走行ルートとなる道路沿道の交通量の現況を把握し、本事業の影響を予測・評価する際の基礎資料を得るために、交通量、走行速度、道路構造を調査した。

### 1. 調査概要

#### (1) 調査項目及び調査地点

調査項目は、交通量、走行速度、道路構造とした。

調査地点は、道路交通騒音と同様として図 4-4-2に示したとおり、廃棄物運搬車両の主要な走行ルートを対象とし、代表的な3地点を選定した。

#### (2) 調査方法

調査方法は表 4-6-1に、調査期間は表 4-6-2に示すとおりである。

表 4-6-1 調査方法（交通量）

調査項目	調査方法	地点数	調査頻度・時期等
交通量	大型乗用車、小型乗用車の方向別交通量を、ハンドカウンターを用いて24時間連続で観測する。集計は正時より60分間で行う。 車種分類は表 4-6-3に示すとおりである。		2回（平日、休日） (24時間連続)
走行速度	調査時間内の走行状態を代表する車両を上下方向別に各10台選び、その走行速度を測定位置前後50m程度の区間内の通過秒数（ストップウォッチで計測）から求める。	3地点	
道路構造	メジャー等を用いて、歩道や車線等を計測し、調査地点の道路構造を把握する。		1回

表 4-6-2 調査期間

調査項目	調査時期	調査日
交通量		平日：令和6年11月6日(水)6時～7日(木)6時
走行速度	秋季	休日：令和6年11月9日(土)6時～10日(日)6時
道路構造		※道路構造は調査期間中に1回

表 4-6-3 車種分類

分類	車種分類		対応するプレート番号
自動車類	小型車	小型乗用車	50～59（黄又は黒）3 <sup>s</sup> 及び33 <sup>s</sup> 、8 <sup>s</sup> 及び88 <sup>s</sup> 3, 30～39 及び 300～399（普通乗用自動車） 5, 50～59 及び 500～599（小型四輪乗用自動車） 7, 70～79 及び 700～799（小型四輪乗用自動車）
		小型貨物車	40～49（黄又は黒）3 <sup>s</sup> 及び33 <sup>s</sup> 、6 <sup>s</sup> 及び66 <sup>s</sup> 4, 40～49 及び 400～499、6, 60～69 及び 600～699（小型四輪貨物自動車、ただし貨客車を除く） 4, 40～49 及び 400～499、6, 60～69 及び 600～699（小型四輪貨物自動車）のうち、いわゆるライトバン、ピックアップ、バンなどの型式で座席が2列以上あるもの
		大型乗用車	2, 20～29 及び 200～299
	大型車	大型貨物車	1, 10～19 及び 100～199 8, 80～89 及び 800～899（特種用途車）と 9, 90～99 及び 900～999 ならびに 0, 00～09 及び 000～099（特殊自動車）

## 2. 調査結果

### (1) 交通量

交通量の調査結果は、表 4-6-4(1)～(6)及び図 4-6-1(1)、(2)に示すとおりである。

表 4-6-4(1) 交通量（地点1 幸町第二中学校 平日）

種別 時間帯	方向① 東方向				方向② 西方向(計画地方向)				合計 (① + ②)			
	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)
6時～7時	288	27	315	8.6	240	28	268	10.4	528	55	583	9.4
7時～8時	487	29	516	5.6	465	29	494	5.9	952	58	1,010	5.7
8時～9時	405	23	428	5.4	392	32	424	7.5	797	55	852	6.5
9時～10時	384	32	416	7.7	353	29	382	7.6	737	61	798	7.6
10時～11時	381	26	407	6.4	317	45	362	12.4	698	71	769	9.2
11時～12時	327	25	352	7.1	337	22	359	6.1	664	47	711	6.6
12時～13時	339	20	359	5.6	326	27	353	7.6	665	47	712	6.6
13時～14時	343	24	367	6.5	354	27	381	7.1	697	51	748	6.8
14時～15時	346	19	365	5.2	311	20	331	6.0	657	39	696	5.6
15時～16時	363	23	386	6.0	357	34	391	8.7	720	57	777	7.3
16時～17時	396	17	413	4.1	420	29	449	6.5	816	46	862	5.3
17時～18時	472	14	486	2.9	459	22	481	4.6	931	36	967	3.7
18時～19時	344	20	364	5.5	372	24	396	6.1	716	44	760	5.8
19時～20時	298	22	320	6.9	318	17	335	5.1	616	39	655	6.0
20時～21時	177	7	184	3.8	189	14	203	6.9	366	21	387	5.4
21時～22時	126	3	129	2.3	175	15	190	7.9	301	18	319	5.6
22時～23時	85	7	92	7.6	99	14	113	12.4	184	21	205	10.2
23時～0時	61	5	66	7.6	46	8	54	14.8	107	13	120	10.8
0時～1時	32	4	36	11.1	32	14	46	30.4	64	18	82	22.0
1時～2時	32	18	50	36.0	36	12	48	25.0	68	30	98	30.6
2時～3時	13	9	22	40.9	32	17	49	34.7	45	26	71	36.6
3時～4時	25	14	39	35.9	35	23	58	39.7	60	37	97	38.1
4時～5時	49	32	81	39.5	64	29	93	31.2	113	61	174	35.1
5時～6時	132	23	155	14.8	101	40	141	28.4	233	63	296	21.3
昼間12時間	4,587	272	4,859	5.6	4,463	340	4,803	7.1	9,050	612	9,662	6.3
夜間12時間	1,318	171	1,489	11.5	1,367	231	1,598	14.5	2,685	402	3,087	13.0
24時間	5,905	443	6,348	7.0	5,830	571	6,401	8.9	11,735	1,014	12,749	8.0
昼夜率	1.29	1.63	1.31	-	1.31	1.68	1.33	-	1.30	1.66	1.32	-

表 4-6-4(2) 交通量（地点1 幸町第二中学校 休日）

種別 時間帯	方向① 東方向				方向② 西方向(計画地方向)				合計 (① + ②)			
	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)
6時～7時	185	23	208	11.1	170	27	197	13.7	355	50	405	12.3
7時～8時	280	24	304	7.9	229	16	245	6.5	509	40	549	7.3
8時～9時	322	28	350	8.0	265	31	296	10.5	587	59	646	9.1
9時～10時	375	22	397	5.5	279	60	339	17.7	654	82	736	11.1
10時～11時	343	30	373	8.0	237	40	277	14.4	580	70	650	10.8
11時～12時	329	33	362	9.1	315	44	359	12.3	644	77	721	10.7
12時～13時	411	29	440	6.6	315	29	344	8.4	726	58	784	7.4
13時～14時	401	13	414	3.1	329	23	352	6.5	730	36	766	4.7
14時～15時	332	12	344	3.5	352	25	377	6.6	684	37	721	5.1
15時～16時	380	16	396	4.0	416	28	444	6.3	796	44	840	5.2
16時～17時	348	15	363	4.1	514	32	546	5.9	862	47	909	5.2
17時～18時	328	6	334	1.8	514	17	531	3.2	842	23	865	2.7
18時～19時	257	14	271	5.2	457	22	479	4.6	714	36	750	4.8
19時～20時	213	24	237	10.1	236	12	248	4.8	449	36	485	7.4
20時～21時	159	7	166	4.2	168	12	180	6.7	327	19	346	5.5
21時～22時	145	6	151	4.0	139	14	153	9.2	284	20	304	6.6
22時～23時	103	3	106	2.8	76	8	84	9.5	179	11	190	5.8
23時～0時	57	5	62	8.1	62	6	68	8.8	119	11	130	8.5
0時～1時	46	6	52	11.5	37	9	46	19.6	83	15	98	15.3
1時～2時	29	8	37	21.6	20	15	35	42.9	49	23	72	31.9
2時～3時	25	11	36	30.6	25	16	41	39.0	50	27	77	35.1
3時～4時	31	8	39	20.5	21	6	27	22.2	52	14	66	21.2
4時～5時	41	14	55	25.5	28	16	44	36.4	69	30	99	30.3
5時～6時	70	12	82	14.6	39	19	58	32.8	109	31	140	22.1
昼間12時間	4,106	242	4,348	5.6	4,222	367	4,589	8.0	8,328	609	8,937	6.8
夜間12時間	1,104	127	1,231	10.3	1,021	160	1,181	13.5	2,125	287	2,412	11.9
24時間	5,210	369	5,579	6.6	5,243	527	5,770	9.1	10,453	896	11,349	7.9
昼夜率	1.27	1.52	1.28	-	1.24	1.44	1.26	-	1.26	1.47	1.27	-

表 4-6-4(3) 交通量（地点2 市原清掃事業 平日）

種別 時間帯	方向① 南方向(計画地方向)				方向② 北方向				合計 (① + ②)			
	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)
6時～7時	442	140	582	24.1	253	157	410	38.3	695	297	992	29.9
7時～8時	681	143	824	17.4	621	217	838	25.9	1,302	360	1,662	21.7
8時～9時	628	217	845	25.7	710	235	945	24.9	1,338	452	1,790	25.3
9時～10時	588	358	946	37.8	484	323	807	40.0	1,072	681	1,753	38.8
10時～11時	595	321	916	35.0	432	329	761	43.2	1,027	650	1,677	38.8
11時～12時	610	267	877	30.4	508	342	850	40.2	1,118	609	1,727	35.3
12時～13時	542	232	774	30.0	498	240	738	32.5	1,040	472	1,512	31.2
13時～14時	573	257	830	31.0	537	285	822	34.7	1,110	542	1,652	32.8
14時～15時	391	219	610	35.9	625	227	852	26.6	1,016	446	1,462	30.5
15時～16時	542	193	735	26.3	663	156	819	19.0	1,205	349	1,554	22.5
16時～17時	568	149	717	20.8	686	179	865	20.7	1,254	328	1,582	20.7
17時～18時	539	111	650	17.1	967	96	1,063	9.0	1,506	207	1,713	12.1
18時～19時	512	85	597	14.2	700	93	793	11.7	1,212	178	1,390	12.8
19時～20時	311	54	365	14.8	540	81	621	13.0	851	135	986	13.7
20時～21時	219	72	291	24.7	305	57	362	15.7	524	129	653	19.8
21時～22時	181	56	237	23.6	236	41	277	14.8	417	97	514	18.9
22時～23時	120	54	174	31.0	199	50	249	20.1	319	104	423	24.6
23時～0時	81	46	127	36.2	67	48	115	41.7	148	94	242	38.8
0時～1時	85	79	164	48.2	73	55	128	43.0	158	134	292	45.9
1時～2時	79	54	133	40.6	63	48	111	43.2	142	102	244	41.8
2時～3時	91	60	151	39.7	45	55	100	55.0	136	115	251	45.8
3時～4時	127	92	219	42.0	35	64	99	64.6	162	156	318	49.1
4時～5時	168	149	317	47.0	44	107	151	70.9	212	256	468	54.7
5時～6時	245	134	379	35.4	163	141	304	46.4	408	275	683	40.3
昼間12時間	6,769	2,552	9,321	27.4	7,431	2,722	10,153	26.8	14,200	5,274	19,474	27.1
夜間12時間	2,149	990	3,139	31.5	2,023	904	2,927	30.9	4,172	1,894	6,066	31.2
24時間	8,918	3,542	12,460	28.4	9,454	3,626	13,080	27.7	18,372	7,168	25,540	28.1
昼夜率	1.32	1.39	1.34	-	1.27	1.33	1.29	-	1.29	1.36	1.31	-

表 4-6-4(4) 交通量（地点2 市原清掃事業 休日）

種別 時間帯	方向① 南方向(計画地方向)				方向② 北方向				合計 (① + ②)			
	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)
6時～7時	460	147	607	24.2	261	167	428	39.0	721	314	1,035	30.3
7時～8時	568	133	701	19.0	461	214	675	31.7	1,029	347	1,376	25.2
8時～9時	631	123	754	16.3	577	186	763	24.4	1,208	309	1,517	20.4
9時～10時	449	217	666	32.6	534	241	775	31.1	983	458	1,441	31.8
10時～11時	637	197	834	23.6	480	216	696	31.0	1,117	413	1,530	27.0
11時～12時	682	168	850	19.8	595	186	781	23.8	1,277	354	1,631	21.7
12時～13時	649	131	780	16.8	597	176	773	22.8	1,246	307	1,553	19.8
13時～14時	662	132	794	16.6	601	139	740	18.8	1,263	271	1,534	17.7
14時～15時	645	110	755	14.6	593	135	728	18.5	1,238	245	1,483	16.5
15時～16時	695	100	795	12.6	700	107	807	13.3	1,395	207	1,602	12.9
16時～17時	790	92	882	10.4	674	119	793	15.0	1,464	211	1,675	12.6
17時～18時	769	82	851	9.6	872	54	926	5.8	1,641	136	1,777	7.7
18時～19時	709	71	780	9.1	665	52	717	7.3	1,374	123	1,497	8.2
19時～20時	415	55	470	11.7	464	50	514	9.7	879	105	984	10.7
20時～21時	260	43	303	14.2	339	47	386	12.2	599	90	689	13.1
21時～22時	228	25	253	9.9	338	33	371	8.9	566	58	624	9.3
22時～23時	134	25	159	15.7	113	30	143	21.0	247	55	302	18.2
23時～0時	95	33	128	25.8	107	27	134	20.1	202	60	262	22.9
0時～1時	53	45	98	45.9	93	38	131	29.0	146	83	229	36.2
1時～2時	49	25	74	33.8	43	23	66	34.8	92	48	140	34.3
2時～3時	30	39	69	56.5	42	37	79	46.8	72	76	148	51.4
3時～4時	64	33	97	34.0	28	23	51	45.1	92	56	148	37.8
4時～5時	68	33	101	32.7	37	38	75	50.7	105	71	176	40.3
5時～6時	121	46	167	27.5	70	43	113	38.1	191	89	280	31.8
昼間12時間	7,886	1,556	9,442	16.5	7,349	1,825	9,174	19.9	15,235	3,381	18,616	18.2
夜間12時間	1,977	549	2,526	21.7	1,935	556	2,491	22.3	3,912	1,105	5,017	22.0
24時間	9,863	2,105	11,968	17.6	9,284	2,381	11,665	20.4	19,147	4,486	23,633	19.0
昼夜率	1.25	1.35	1.27	-	1.26	1.30	1.27	-	1.26	1.33	1.27	-

表 4-6-4(5) 交通量 (地点3 高浜二丁目 平日)

種別 時間帯	方向① 東方向(計画地方向)				方向② 西方向				合計 (① + ②)			
	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)
6時～7時	408	148	556	26.6	237	140	377	37.1	645	288	933	30.9
7時～8時	531	177	708	25.0	335	170	505	33.7	866	347	1,213	28.6
8時～9時	530	106	636	16.7	429	225	654	34.4	959	331	1,290	25.7
9時～10時	445	291	736	39.5	448	268	716	37.4	893	559	1,452	38.5
10時～11時	351	268	619	43.3	606	162	768	21.1	957	430	1,387	31.0
11時～12時	406	308	714	43.1	536	137	673	20.4	942	445	1,387	32.1
12時～13時	396	219	615	35.6	419	173	592	29.2	815	392	1,207	32.5
13時～14時	624	108	732	14.8	319	152	471	32.3	943	260	1,203	21.6
14時～15時	658	90	748	12.0	387	223	610	36.6	1,045	313	1,358	23.0
15時～16時	491	131	622	21.1	423	156	579	26.9	914	287	1,201	23.9
16時～17時	348	115	463	24.8	371	77	448	17.2	719	192	911	21.1
17時～18時	548	121	669	18.1	702	64	766	8.4	1,250	185	1,435	12.9
18時～19時	511	106	617	17.2	455	55	510	10.8	966	161	1,127	14.3
19時～20時	381	90	471	19.1	211	82	293	28.0	592	172	764	22.5
20時～21時	273	50	323	15.5	258	83	341	24.3	531	133	664	20.0
21時～22時	179	42	221	19.0	146	69	215	32.1	325	111	436	25.5
22時～23時	156	31	187	16.6	89	67	156	42.9	245	98	343	28.6
23時～0時	59	49	108	45.4	77	50	127	39.4	136	99	235	42.1
0時～1時	51	51	102	50.0	50	57	107	53.3	101	108	209	51.7
1時～2時	53	50	103	48.5	33	42	75	56.0	86	92	178	51.7
2時～3時	72	51	123	41.5	30	43	73	58.9	102	94	196	48.0
3時～4時	67	69	136	50.7	26	75	101	74.3	93	144	237	60.8
4時～5時	103	90	193	46.6	52	103	155	66.5	155	193	348	55.5
5時～6時	180	104	284	36.6	153	171	324	52.8	333	275	608	45.2
昼間12時間	5,839	2,040	7,879	25.9	5,430	1,862	7,292	25.5	11,269	3,902	15,171	25.7
夜間12時間	1,982	825	2,807	29.4	1,362	982	2,344	41.9	3,344	1,807	5,151	35.1
24時間	7,821	2,865	10,686	26.8	6,792	2,844	9,636	29.5	14,613	5,709	20,322	28.1
昼夜率	1.34	1.40	1.36	-	1.25	1.53	1.32	-	1.30	1.46	1.34	-

表 4-6-4(6) 交通量 (地点3 高浜二丁目 休日)

種別 時間帯	方向① 東方向(計画地方向)				方向② 西方向				合計 (① + ②)			
	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)	小型車 (台)	大型車 (台)	合計 (台)	大型車 混入率 (%)
6時～7時	343	92	435	21.1	224	125	349	35.8	567	217	784	27.7
7時～8時	636	89	725	12.3	393	100	493	20.3	1,029	189	1,218	15.5
8時～9時	722	119	841	14.1	485	143	628	22.8	1,207	262	1,469	17.8
9時～10時	507	171	678	25.2	535	193	728	26.5	1,042	364	1,406	25.9
10時～11時	421	190	611	31.1	621	131	752	17.4	1,042	321	1,363	23.6
11時～12時	576	174	750	23.2	631	78	709	11.0	1,207	252	1,459	17.3
12時～13時	570	167	737	22.7	560	95	655	14.5	1,130	262	1,392	18.8
13時～14時	638	88	726	12.1	474	79	553	14.3	1,112	167	1,279	13.1
14時～15時	633	74	707	10.5	602	111	713	15.6	1,235	185	1,420	13.0
15時～16時	545	84	629	13.4	627	82	709	11.6	1,172	166	1,338	12.4
16時～17時	589	101	690	14.6	814	50	864	5.8	1,403	151	1,554	9.7
17時～18時	643	89	732	12.2	873	65	938	6.9	1,516	154	1,670	9.2
18時～19時	519	40	559	7.2	569	74	643	11.5	1,088	114	1,202	9.5
19時～20時	441	51	492	10.4	390	48	438	11.0	831	99	930	10.6
20時～21時	327	40	367	10.9	287	46	333	13.8	614	86	700	12.3
21時～22時	277	23	300	7.7	227	25	252	9.9	504	48	552	8.7
22時～23時	140	16	156	10.3	131	25	156	16.0	271	41	312	13.1
23時～0時	92	28	120	23.3	103	33	136	24.3	195	61	256	23.8
0時～1時	74	29	103	28.2	48	23	71	32.4	122	52	174	29.9
1時～2時	47	26	73	35.6	30	17	47	36.2	77	43	120	35.8
2時～3時	37	32	69	46.4	26	25	51	49.0	63	57	120	47.5
3時～4時	28	15	43	34.9	36	25	61	41.0	64	40	104	38.5
4時～5時	39	28	67	41.8	39	24	63	38.1	78	52	130	40.0
5時～6時	75	35	110	31.8	76	36	112	32.1	151	71	222	32.0
昼間12時間	6,999	1,386	8,385	16.5	7,184	1,201	8,385	14.3	14,183	2,587	16,770	15.4
夜間12時間	1,920	415	2,335	17.8	1,617	452	2,069	21.8	3,537	867	4,404	19.7
24時間	8,919	1,801	10,720	16.8	8,801	1,653	10,454	15.8	17,720	3,454	21,174	16.3
昼夜率	1.27	1.30	1.28	-	1.23	1.38	1.25	-	1.25	1.34	1.26	-

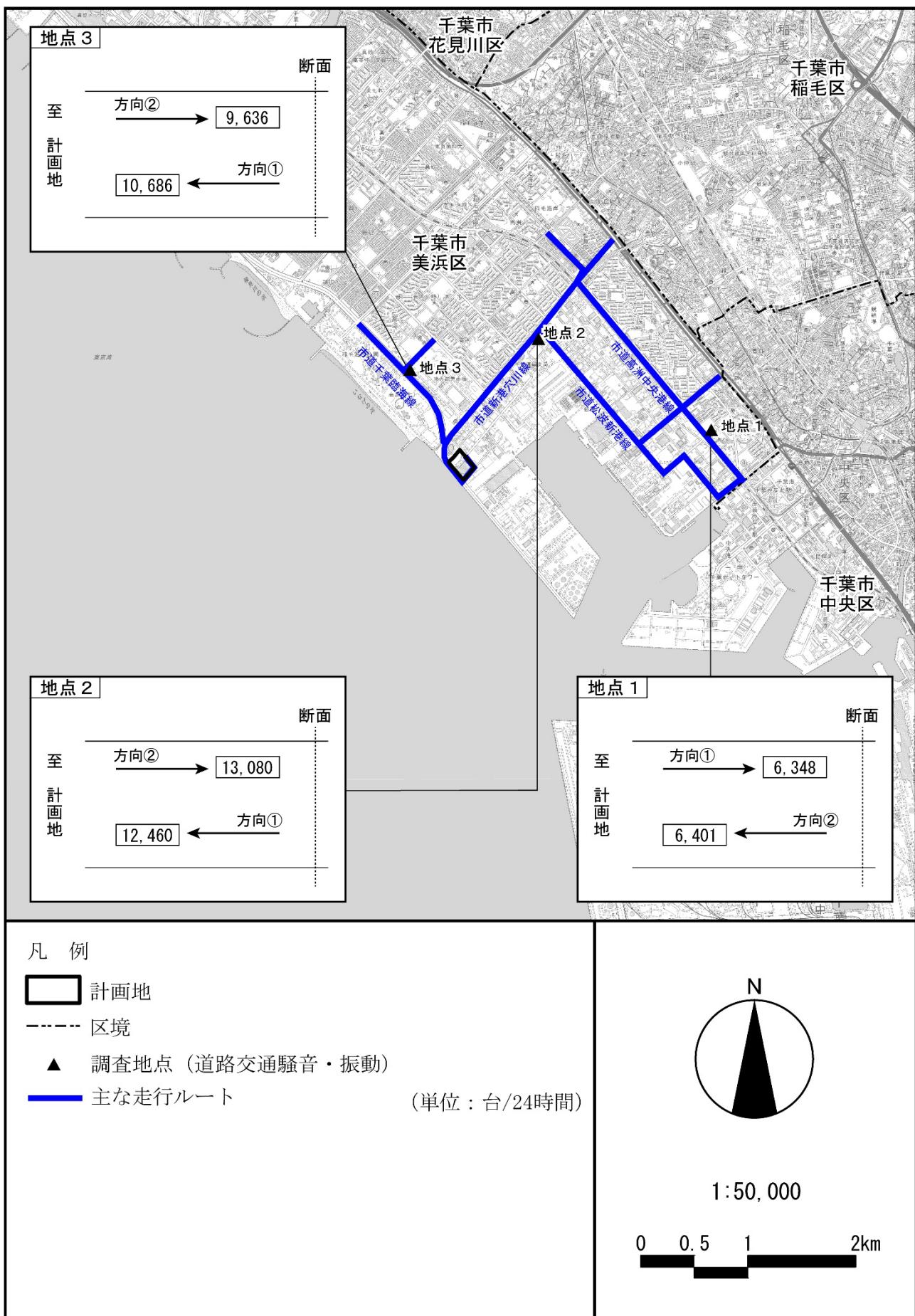


図 4-6-1(1) 交通量調査結果（平日）

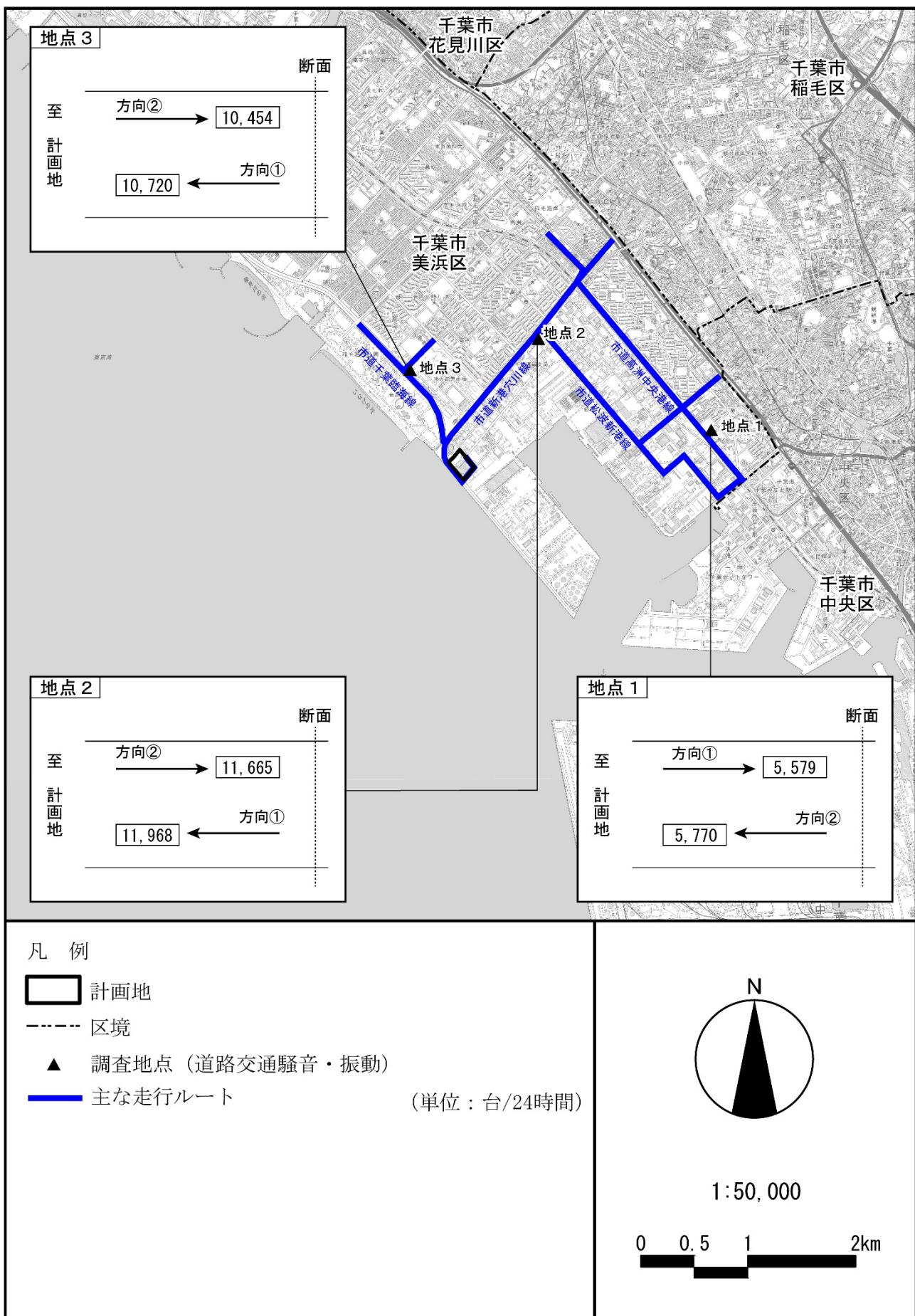


図 4-6-1(2) 交通量調査結果（休日）

## (2) 走行速度

走行速度の調査結果は、表 4-6-5に示すとおりである。

表 4-6-5 走行速度

調査地点		走行速度 (km/時)	
		平日	休日
地点 1	幸町第二中学校	方向① 東方向	37
		方向② 西方向(計画地方向)	36
地点 2	市原清掃事業	方向① 南方向(計画地方向)	48
		方向② 北方向	50
地点 3	高浜二丁目	方向① 東方向(計画地方向)	47
		方向② 西方向	52

## (3) 道路構造

道路構造の調査結果は、表 4-6-6及び図 4-6-2に示すとおりである。

表 4-6-6 道路構造

調査地点		車線数	規制速度 (km/時)
地点 1	幸町第二中学校	2	40
地点 2	市原清掃事業	4	60
地点 3	高浜二丁目	5	60

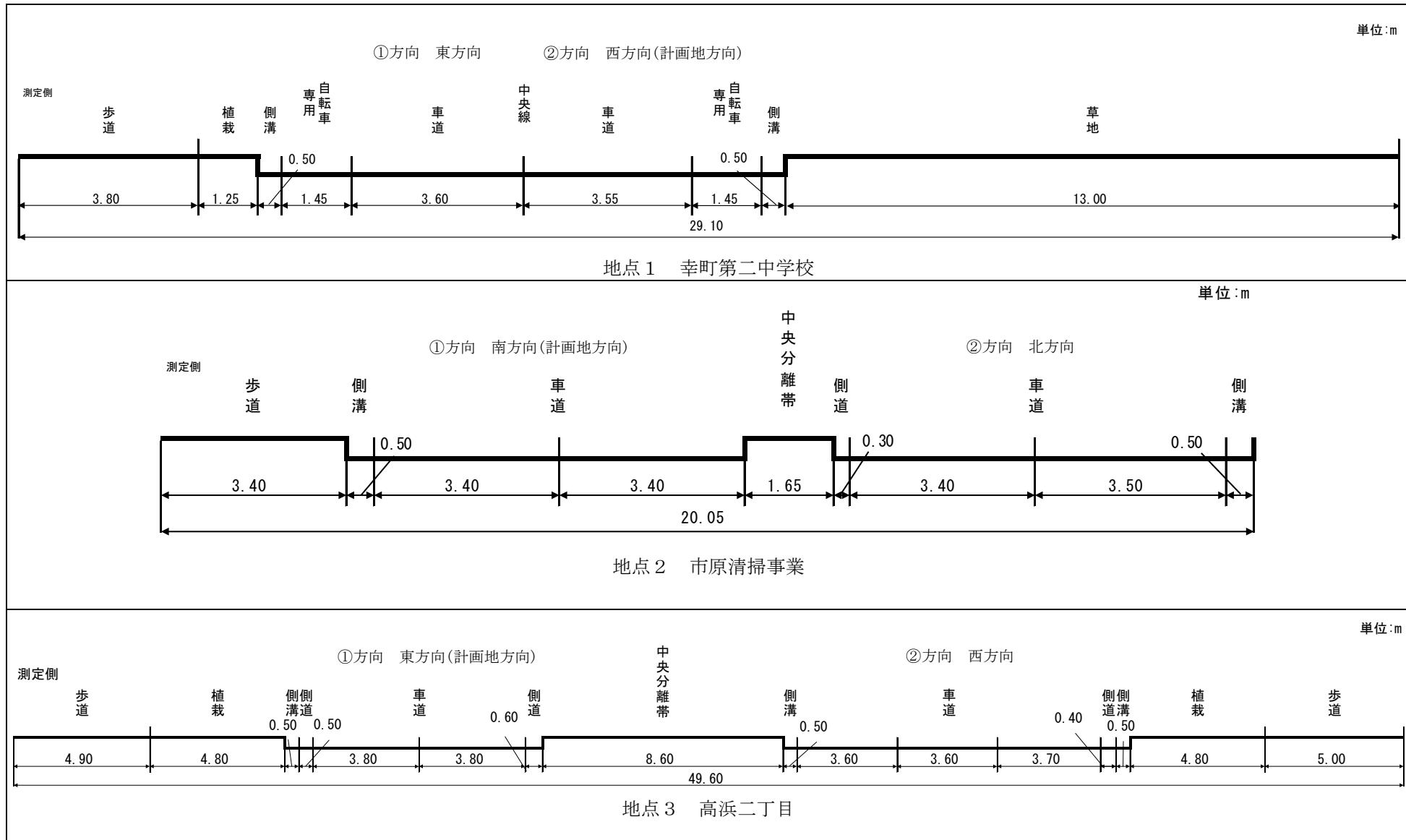


図 4-6-2 道路構造